

信頼の絆で教育と地域の関わりを考える

【提言書】

平成19年11月11日

社団法人釧路青年会議所
くしろ教育再生会議

目 次

	ページ
1、はじめに（主催者：石割宗仁）・・・・・・・・・・	2
2、ごあいさつ（座 長：山田和弘）・・・・・・・・・・	3
3、現状と課題・・・・・・・・・・	4
4、提言の考え方と方向性・・・・・・・・・・	5
5、提言要旨・・・・・・・・・・	6
6、提言の考え方のイメージ・・・・・・・・・・	7
6、提言内容・・・・・・・・・・	8
①（仮称）くしろの子どもを考える会の開催	
②83（ハチさん）運動の推進（8時と3時の見守り運動）	
③ラジオ体操会の推進	
④学校行事等の情報発信	
⑤地域連携部の設置と意見交換会の実施	
⑥地域コミュニティ支援	
⑦くしろ子どもプランの発信	
おわりに・・・・・・・・・・	13
提言策定経過・・・・・・・・・・	14
くしろ教育再生会議運営規定・・・・・・・・・・	15
くしろ教育再生会議委員名簿・・・・・・・・・・	16
補 注・・・・・・・・・・	17
アンケート添付	



(社) 釧路青年会議所
理事長 石割 宗仁

はじめに

本年度(社)釧路青年会議所は、創立55周年の節目を迎えました。永年に亘り行政をはじめとします関係諸団体並びに地域の皆様に、青年会議所の理念であります、地域の「明るい豊かな社会の実現」に向けた我々の活動・運動に対して絶大なるご支援・ご理解をいただきましたことに改めて心より感謝申し上げます。

さて、2007年度(社)釧路青年会議所は『Good Challenge 価値ある挑戦! Take the Lead 勇気ある率先! ~信念ある行動力が「まち」を動かす~』をスローガンに、青年としての責任を自覚し己の理念の探求に努めて参りました。その中でも本年度設置した「地域力向上推進委員会」を中心に、この地域の現在の「教育」の環境・将来の在り方について今一度検証し、本当にこの地域が「豊かな社会」に発展するためには、次代を担う子ども達が健やかに育ち、安全安心に生活ができ、人としての生きる道をしっかりと学べる環境を作り上げ、心底この地域で一所懸命に人生を送っていかうと思える社会を創造していくことが重要であると考え活動・運動を展開して参りました。

成熟した理想の社会環境を創造することは、当然そこに生活する大人の責務であります。しかしながらその認識が充分でない、あるいは認識はあってもその意思の統一が図られていないなど、社会問題を解決する意識・手段が明白になっていない現状を、まず社会人として大人が明確に理解し率先して行動していかなければなりません。

私達青年会議所は、常にその言動が青年として英知と勇気と情熱に合致するものはどうかを真剣に議論し、地域のリーダーとなるべく日々自己研鑽に励み、それぞれのまちの問題を市民から掘り起こし、市民意識の改革を推進して現実可能性のある「明るい豊かな社会」の手法をこの手で指し示し、強固な意志と若き志のもとこれまで力を合わせ尽力して参りました。今後も地域の皆様と共に手を携え「終の住処」の創造にむけ精進して行く所存でございます。どうか、我々の活動・運動に対し今後も厳しいご指導ご鞭撻並びに温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



くしろ教育再生会議
座長 山田 和弘

ごあいさつ

～ 熱心な取り組みに感謝 ～

教育については、国や自治体が取り組む重要行政課題であり、また自分たちの子どもの頃の経験、また自分たちの子どもの子育てを通じて、国民一人ひとりどなたも、強いご関心とお考えを持っておられるだけに、それらのご意見を共通に整理する試みは、大変難しい仕事と考えていた。

しかし、わが郷土、釧路の子どもたちが健全に育っていくために、「地域で何ができるか」を市民同士で話しあってみようという釧路青年会議所のみなさんの熱い思いが、あえてその難題に果敢に挑戦し「くしろ教育再生会議」を発足させ、これまで熱心な協議が重ねられてきたものです。

提言書の内容は、会議のなかで委員のみなさんからいただいた多くの貴重なご意見、ご提言のなかから実現可能と思われる事項を整理させていただいたものです。ただ私には「見て見ぬふり」「無関心」な現代の世相にあって、提言書の内容もさることながら、半年以上にわたり各委員のみなさん始め、地域で率先垂範し教育活動を実践されている住民のみなさんが一堂に会し、率直かつ真剣な発言やディスカッションをされた、そのことにこそ大きな意味があったように思っています。

提言のまとめにあたり、この釧路版の教育再生会議に関わったすべてのみなさんに心から感謝申し上げますとともに、行政、教育関係者、市民のみなさんの協力と理解を得ながら、提言書の意図する「信頼の絆」を深める行動が起こされ、釧路の子どもたちが、安心安全な地域で、元気にたくましく育ってくれることを願ってやみません。

現状と課題

戦後60年余りが過ぎ、私達の生活は物質的に大変豊かになり生活のスタイルも昔とは大きく変化しました。しかし物が豊かになった反面、忘れてはいけないこと、無くしてはいけないものを失っているとも感じます。それは、人と人との関わりや助け合いの精神、思いやりといった心です。

現代社会の子ども達は、核家族化や共働きの増加、少子化の問題、コミュニケーション不足により異年齢・異世代と関わる機会が減少し社会性を養うことが困難になっていると考えます。また、親の過保護・過干渉による体験不足の子どもが増加が考える力、生きる力の低下などにつながっているとも考えます。

依然としていじめは無くならず、パソコン等の普及による匿名性のいじめも発生し、さらには不登校や学級崩壊、ニート、フリーターの増加も問題視されています。

地域では、人と人との関わりが希薄になり他人を思いやる気持ちや心配りといった利他主義が影を潜めつつあり、自分さえ良ければ良いといった自己中心的な考えの利己主義が蔓延しつつあるようにも感じます。学校や教師に対して非常識な要求をする保護者の増加がそれを物語っているのではないのでしょうか。

このように、子ども達を取り巻く教育環境には、多くの問題が存在し、問題の原因も多種多様なものが複雑に絡み合っていると考えます。では、問題の解決には何が必要なのでしょう。

一つひとつの問題の対処も必要ですが、問題を根底から解決するために家庭、学校、地域が『信頼の絆』で結ばれる必要があると考えます。信頼の絆とは、お互いを信じ、連携して子ども達の教育を考え、地域みんなで子どもを守り、育てようといった意識であると考えます。そして、信頼の絆で結ばれた地域は、地域の子どもは地域で育てるといった意識や考えをもつようになり、『地域力』をも備わると考えます。地域力とは、地域の問題を解決するために自ら問題の原因を考え、地域の人と連携して解決に取り組み、その結果、地域としての価値を創造することとあります。地域力の備わった地域は、問題が発生した時に誰かを責めるようなことはせずに家庭、学校、地域が責任を分担し解決へ向け行動します。そして、その様な地域の家庭の教育力は必ず向上し、その波紋は少しずつ、しかし確実に地域の教育力の向上へ広がっていくと考えます。

今、私達に求められていることは、地域全体で子どもを見守り、育てるといった意識と行動につながる『地域力』を養うことと、それを実現するために『信頼の絆』を取り戻すということが重要な課題だと考えます。

提言の考え方と方向性

はじめに今回の提言内容に至る過程として、釧路の教育問題を抽出するために、(社)釧路青年会議所、地域力向上推進委員会では、平成19年2月に市内の小・中学校の保護者、教職関係者の皆様方を対象にアンケートを実施いたしました。関係各位のご協力のお陰で、5,557枚の貴重なご意見をいただくことができました。(配布枚数約17,000枚、回収率は約32.7%)

そのアンケートを基に抽出した問題の解決方法を模索するため、『くしろ教育再生会議』(補注1)を設置し、お寄せいただいた貴重なご意見を学識者や教育関係者、保護者、現役大学生の皆様と青年会議所メンバーで集約した結果、現状のくしろの教育問題を解決するためには「地域力」を高めることが必要であり、そのためには「信頼の絆」を取り戻すことが重要な課題であるという考えに至りました。

そこで、「信頼の絆」を取り戻す方法としまして、子ども達のことを考えて活動している団体・個人の方々にお集まりいただき、一般の方も含め地域全体で子どもの教育を考える機会をつくる必要があると考えます。また、みんなで子どもを見守り、安心・安全な地域を目指し行動することで家庭、学校、地域の信頼関係へとつながると考えます。そして、子ども達を見守るためには、不審者と思われたいめにも顔見知りになる必要があり、子どもと地域の大人が関わる関係作りの機会についても考える必要があると思います。

今現在、町内会やボランティア団体で見守り活動をされている方々がいらっしゃいますが、その方々への支援も見守り活動を全市的な取り組みへと発展させ、信頼のある地域とするためには必要なことと考えます。

また、教職員の方のアンケートによると問題の解決には地域の協力が必要との意見が多く、学校と地域が連携するための具体策が必要と考えます。そして、教師と保護者がお互いの意見を聞く機会も必要ではないでしょうか。それぞれ考えはあっても意識のズレを解消しなければ相互理解することはできません。意見を交わすことで信頼を深め、学校と家庭の連携へとつながると考えます。

最後に、すでにこの「くしろ」にある良い活動への支援や良いシステムの周知徹底も問題解決への近道で、早く地域に信頼の絆を広めるには必要な考えと思います。

釧路の家庭、学校、地域が『信頼の絆』で結ばれ、地域のみみんなで子ども達を育てようという意識を持ち、連携した取り組みで問題の解決に向かう『地域力』のある「まち」となり、理想の教育環境の実現へ向け次の7項目についてご提言させていただきます。

提 言 要 旨

①（仮称）くしろの子どもを考える会の開催

子ども達のことを考えて日々活動している団体・個人の皆様にお集まりいただく『（仮称）くしろの子どもを考える会（市民フォーラム）』を年に1回以上開催する。

②83（ハチさん）運動の推進（8時と3時の見守り運動）

登下校の時間に合わせた見守り活動の「83（ハチさん）運動」への参加。
子どもが安心・安全に登下校できる地域の実現。

③ラジオ体操会の推進

子どもや地域の大人も参加しているラジオ体操を推進することで、地域住民が交流し信頼の関係を築く。「早寝・早起き・朝ごはん」運動へもとつながると考える。

④学校行事等の情報発信

学校の行事日程の情報をホームページ等で確実に発信・連絡をお願いしたいと考えます。見守り活動をしている団体の効率のよい活動へつながります。

⑤地域連携部の設置と意見交換会の実施

各学校に地域連携部（地域を担当する部門や担当教師の配置）の設置と教師と保護者の意見交換会の実施をお願いします。それにより、互いの行事に協力・参加するといった、学校と地域との連携や教師と保護者が相互理解することへつながると考えます。

⑥地域コミュニティ支援

全市共通のジャンパーや腕章、子どもを守る家の目印の旗等を作製するための資金集めへの支援をお願いします。子ども達を見守り・育てる、安心・安全な地域の実現へつながると考えます。

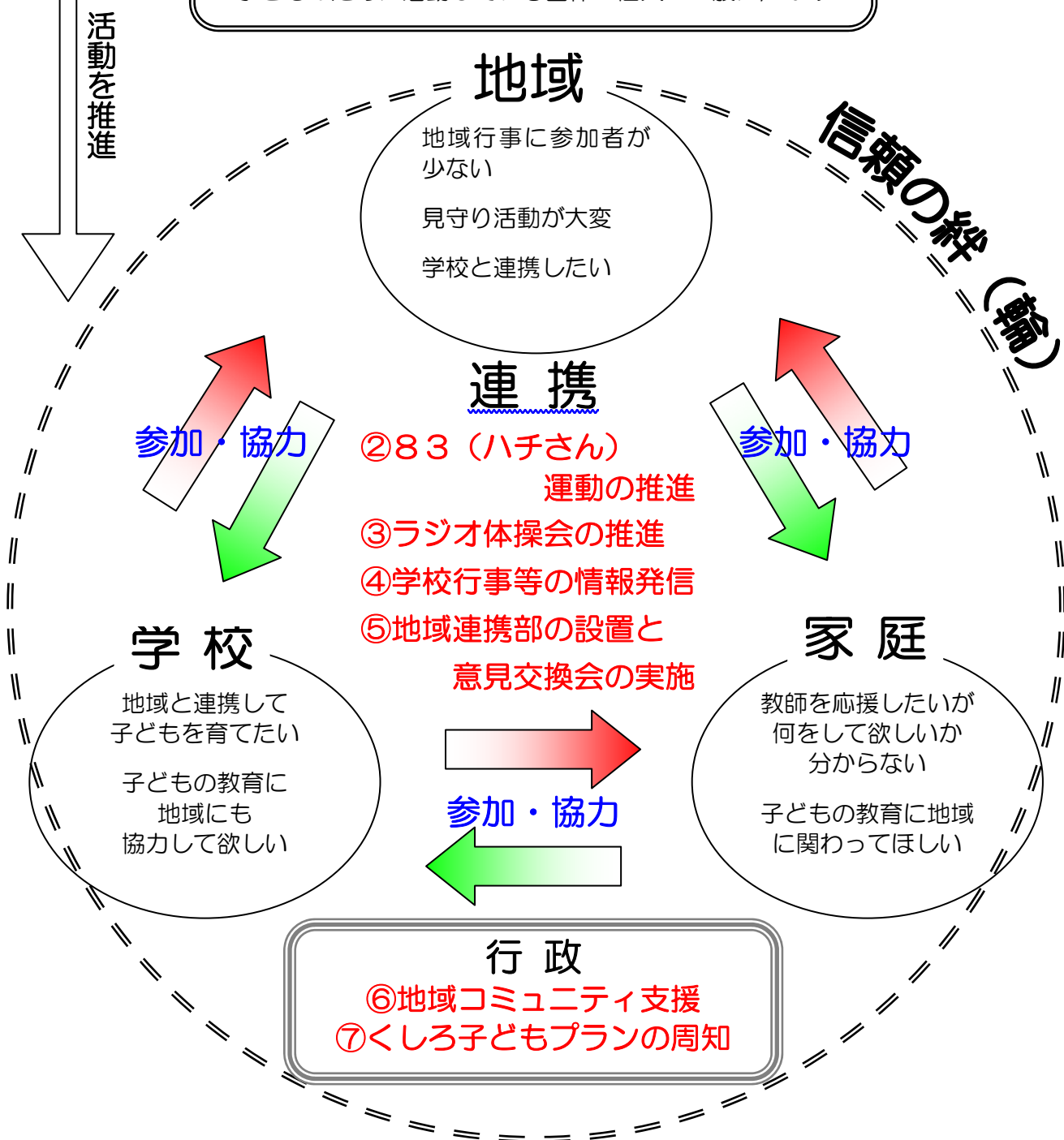
⑦くしろ子どもプランの発信

「くしろ子どもプラン」の今まで以上の周知徹底をお願いします。釧路市が取り組んでいる全国的に見ても先進的なこのシステムが周知徹底されれば、多くの教育問題の解決へつながるとともに、子ども達が生きる力を育むことにつながると考えます。

地域みんなで子どもを見守り・育てるまちへ

① (仮称) くしろの子どもを考える会の開催

関係団体の有志が主体となり
子どものために活動している団体・個人・一般に声かけ



提 言 内 容

①【(仮称) くしろの子どもを考える会の開催】

釧路には、子ども達のことを考えて日々活動している団体・個人の皆様が大勢いらっしゃいます。その方々はお互いの存在や活動内容を意外と知らないという事や一堂に会する機会が今まで無かったとの話を伺いました。

そこで「くしろ教育再生会議」でもその様な機会が必要と考え、平成19年7月11日に「くしろ教育再生会議」市民フォーラム(補注2)という名称で、釧路保護司会様のご協力をいただき開催いたしました。

その会議には教育に関わる団体・個人の方々にお集まりいただき、それぞれの活動の目的や内容に関する報告、イベント告知、意見交換を通してお互いの存在や活動内容を知っていただき、連携した取り組みや新たな取り組みが生まれる事を目的に、また一般の方へは、団体の存在とその活動内容を周知する事を目的に開催いたしました。ご参加いただいた方々からは、参加して良かったとのお話を(補注3)いただくこともできました。それぞれは活発に活動をしているものの、お互いの存在を知らない団体が多い事、活動内容を知る事で連携できることもあるという事を認識することができました。

そこで、『(仮称) くしろの子どもを考える会』を年に1回以上開催することを検討いたします。開催につきましては、有志で実行委員会組織を立ち上げ、関係諸団体のご協力をいただきながら開催いたします。

この『(仮称) くしろの子どもを考える会』の開催により、子ども達の教育のために、くしろで活動している団体・個人の方々の連携を深めることで、今回ご提出いたします提言内容が少しでも実現へ向かうように活動・運動を展開してまいります。

②【83（ハチさん）運動の推進】

現在、この釧路でも多くの団体、個人が子ども達の登下校を見守る活動を活発にしておりますが、その方達の負担を軽減すると共に、より安全・安心な地域を実現するために、全市的な取り組みとして「83（ハチさん）運動」(補注4)の推進をお願いいたします。

行政が中心となり、釧路市連合町内会、関係諸団体、企業のCSR（企業の社会的責任）(補注5)活動としての協力を得て全市的な取り組みに発展させることをお願いしたいと考えます。その結果、企業や地域住民一人ひとりの緩やかな協力が集まれば、それは大きな力となり、現在見守り活動に取り組んでいる方々の負担は軽減し、より安全・安心な地域が実現すると考えます。気軽に協力・参加できる体制作りのためにも、買い物や散歩の時間を午前8時と午後3時の登下校時に合わせる「83（ハチさん）運動」の推進が、見守り団体と地域住民、子どもとの信頼の絆へとつながり、地域で子どもを見守る社会の実現へとつながると考えます。

③【ラジオ体操会の推進】

地域の大人が積極的に参加していただけるように各町内会、学校の協力の下、地域住民と子どもが関わる事が出来る場となる「ラジオ体操会」(補注6)の開催と参加の推進について行政によるご協力をお願いしたいと考えます。

ラジオ体操会に参加することで地域の大人・子どもを知る機会となり交流が生まれ、挨拶へとつながり、信頼関係が構築できると考えます。その結果、地域みんなで子ども達のことを見守り・育てることへと発展するのではないのでしょうか。今年の夏休み期間に(社)釧路青年会議所でもラジオ体操への参加運動を行い、参加したメンバーの意見を聞いたところ、ラジオ体操に参加したのがきっかけで盆踊りの参加や協力へとつながり、地域の大人や子ども達と交流が生まれたとの報告がありました。この「ラジオ体操会の開催・参加の推進」は、全国的に展開している「早寝・早起き・朝ごはん」運動(補注7)を広めることにもつながると考えます。「早寝・早起き・朝ごはん」運動を広く推進するには「ラジオ体操会の開催・参加の推進」運動を展開することで自然と目的は達成されると考えます。大人が積極的に参加して一緒に朝ごはんを食べる習慣を作りたいと考えます。

④【学校行事等の情報発信】

子ども達の安全のために見守り活動をしている団体・個人の方々のために、各小・中学校と教育委員会のホームページで学校行事の情報発信をお願いいたします。併せて学校だより等をつかった見守り団体への連絡もしていただくことが理想的と考えます。見守り活動をしている団体に対して学校の行事等の連絡が不十分のため、休校日に見守り活動を行っていたことがあったとの話を伺いました。ボランティアで見守り活動をしている方々のためにも情報の発信が必要と考えます。学校等から見守り活動をしていただいている町内会、ボランティア団体等へ、学校行事や休校日の連絡をすることと、全小・中学校の行事日程などをまとめて教育委員会のホームページ上で情報発信するなど実現のために必要な行政の支援をお願いしたいと考えます。

⑤【地域連携部の設置と意見交換会の実施】

各学校に地域連携部（補注8）の設置と学校（教師）と保護者が相互理解するための意見交換会の実施を推進していただきたいと考えます。

地域連携部とは、保護者や地域住民の意見を学校の運営に取り入れると同時にお互いの連携を深めることで、学校の行事に地域の方が参加・協力すること、その逆に地域の行事に学校（児童）が参加・協力するなど学校と地域がより協力関係に発展する事を目的に設置いたします。地域連携部には担当の先生を配置していただくことで、窓口や担当者が明確になり、今まで以上に連携が取りやすくなるのではないのでしょうか。さらにPTAにもその様な部門の担当者を置く事で、それぞれが更に連携を強固に出来ると考えます。

続いて、学校（教師）と保護者が相互理解するための意見交換会（補注9）の実施を推進いただきたいと考えます。アンケートからも現在の保護者の多岐に渡る要求は非常識なものが多く、教師を悩ませている現状がうかがい知れます。しかし、その様な保護者が多い中、教師や学校に対する応援の声も非常に多いこと、そして協力したい保護者が何をして良いかが分からないといった声もありました。そこで、釧路市内の一部の小学校、中学校で実施されている意見交換会を各学校で実施することができれば、お互いを理解し信頼しあう関係となり、教師と保護者、子どもにとって学校がより良い環境となると考えます。そのためにも責任の追及などの議論

ではなく、問題解決のための前向きな議論の場となる意見交換会の実施にすることがあります。そこで、この意見交換会のコーディネーターを前述しました地域連携部の担当教師にお願いすることが理想的と考えます。

地域連携部の設置と意見交換会の実施についても、実現へ向けて行政のご協力が必要と考えますので宜しくお願いいたします。

⑥【地域コミュニティ支援】

私達が暮らすこの釧路市は町内会の加入率が北海道ワースト1だという報道がされていました。ですが、私達が行ったアンケートでは、今後、教育に地域の関わりが必要との意見が本当に多くありました。学校教育にも地域との連携が必要という意見も多く、地域の代表である町内会を支援することは大変重要なことと考えます。

町内会が子ども達のために行う主な活動として、見守り活動やラジオ体操、盆踊りなどがあり、地域住民の交流の場となる大事な事業がたくさんあります。このような地域の住民がコミュニケーションを取る機会は、地域で子ども達を見守り・育てる環境作りに必要なことと考えます。

そこで、地域コミュニティ支援の一つの方法として、町内会やボランティア団体が現在行っている見守り活動への直接的な支援があります。それぞれの団体がジャンパーや腕章を自前で作製していますが、全市共通のジャンパーや腕章、子どもを守る家の目印の旗等を作製し、無料配布、もしくは安価での提供があるのではないのでしょうか。利点としましては、子どもが校区外に行った場合も安心できる場所と信頼できる人を認識することが出来るのと、町内会や活動団体の資金面での負担を軽減することにあります。

資金の調達方法は行政のご協力をいただき、行政の窓口に募金箱を設置して、その資金を募ることや企業・個人スポンサーを募集する事です。

『くしろの子どもを地域のみんなで守ろう』という考えの下、行政や企業の窓口に募金箱を設置していただき実現へ向けたご協力をお願いしたいと考えます。

⑦【くしろ子どもプランの発信】

釧路市教育委員会が2001年に策定した「くしろ子どもプラン」(補注10)の周知徹底とシステム紹介を関係機関にお願いいたします。

釧路市が取り組んでいる教育プランは全国的に見ても先進的なものであるが、その「くしろ子どもプラン」が必要な人に周知されていないようにも感じます。是非、「くしろ子どもプラン」を今まで以上に周知徹底していただき、より良い教育環境の実現をお願いいたします。

そこで、行政には転入や出生届けを提出された際に「くしろ子どもプラン」の内容を説明するプリントを配布していただきたいと考えます。また、子育て中の親御さん方が抱えている悩みに関して「くしろ子どもプラン」をどの様に利用したら良いかが一目瞭然で分かるような内容の説明書(使用マニュアル)となりうるものをホームページ上に作製し周知していただきたいと考えます。それは、今抱えている子育て問題の内容によって、どの部門が対応できて、どこに相談に行けば良いかがチャート式で分かるようなシステムの構築が理想と考えます。利用が活発になれば、それに関わっているボランティアや行政の方々が必要としている市民との間に感謝による信頼関係が築かれると考えます。

(社) 釧路青年会議所
地域力向上推進委員会委員長
くしろ教育再生会議
副座長 大森 一道

おわりに

この提言書の作成にあたり、座長を務めていただいた山田和弘氏をはじめとする「くしろ教育再生会議」委員の皆様にご多大なるご協力とご支援をいただき心より感謝申し上げます。

今回、多くの方のご協力で完成するにいたりましたこの提言書により、私達が生活する釧路の家庭、学校、地域が『信頼の絆』で結ばれ、家庭の教育力、地域の教育力が向上し、より良い方向へ進むことで、それぞれが連携した取り組みを実践するなど、明るい社会の実現へ一歩でも前進できたならば幸いに思います。

純真無垢な子ども達は、家庭や学校、地域の大人から躰けや教育を受け、大人を手本として成長します。まずは、私達大人が子ども達のために手本となる大人となり、子どもの事を第一に考え、地域と積極的に関わり、学校へ協力・参加する事が大事です。子どもに何を教えるのではなく、そういった大人の行動は、知らず知らずのうちに子どもへの教育となり、社会性を身につけることにつながります。

私達大人が手本となる大人になり、周りの方に感謝し、親としての責任、地域の大人としての責任を考え行動すれば、心豊かに将来に夢を持つことのできる子どもへ成長すると考えます。

すべては次代を担う子ども達のために、今私達ができることを出来る範囲で出来る限り行動するということが必要だと考えます。

その行動による人と人とのコミュニケーションは必ず子どもに引き継がれ、数年後の釧路が明るい豊かな社会へとなるに違いありません。

出来ることから始めましょう！

『信頼の絆を築くために・・・』

提言策定経過

会 議	開催日・会場	内 容
準備会議	平成19年4月18日(水) 釧路市生涯学習センター 601号室	くしろ教育再生会議設置の目的と 目標の確認
第1回会議	平成19年4月25日(水) 釧路市生涯学習センター 705・706号室	議論の方向性の確認と委員より現 在のくしろの状況や課題を意見抽 出
勉強会	平成19年5月17日(木) 別会場	アンケートの分析報告と問題の背 景・原因についての議論
第2回会議	平成19年5月23日(水) 釧路市生涯学習センター 705・706号室	アンケートの意見を踏まえ基本認 識の再確認と市内の見守り活動事 例報告
勉強会	平成19年6月8日(金) 釧路市生涯学習センター 705号室	見守り活動をしている3団体の方 より活動内容と課題を聞く 意見交換会
第3回会議	平成19年6月27日(水) 釧路市生涯学習センター 705・706号室	今後の議論の方向性の確認と会議 で出された意見の再確認
「くしろ教育再生会議」 市民フォーラム	平成19年7月11日(水) 釧路市交流プラザさいわい 3階 大ホール	会議内で出された意見を基に子ど ものために活動している方々の意 見交換会の実施
第4回会議	平成19年8月8日(水) 釧路市生涯学習センター 705・706号室	提言内容の考え方と方向性の確認 提言についての議論
第5回会議	平成19年10月5日(金) 釧路市生涯学習センター 705・706号室	提言する具体的内容の発表と方策 についての議論

くしろ教育再生会議運営規定

(主 催)

- ・ 会議は、(社)釧路青年会議所理事長が開催する。
- ・ 理事長は会議に出席し発言することが出来る。

(委 員)

- ・ 委員は(社)釧路青年会議所理事長が委嘱する。

(座長、副座長の選任)

- ・ 委員の互選により座長、副座長各1名を選出する。
- ・ 座長は会議の進行役を務めるとともに、提言のとりまとめにあたる。
- ・ 副座長は座長を補佐するとともに、座長欠席時は職務を代行する。

(アドバイザー)

- ・ 有識者や教育関係者をアドバイザーとして依頼できる。
- ・ アドバイザーは会議に出席し、質問等に対し発言出来る。また、議事進行の円滑化に資する場合、自ら発意して助言出来るものとする。発言に関しては議事録に明記するが、氏名は公表しないものとする。
- ・ アドバイザーは提言の具体的な内容には関知しないが、会議の求めに応じて助言できるものとする。

(オブザーバー)

- ・ 傍聴のみの参加とし、座長や事務局から意見や質問を求められた場合のみ発言出来る。

(事 務 局)

- ・ 事務局は会議の庶務を行う。
- ・ 事務局員は、(社)釧路青年会議所地域力向上推進委員会メンバーとする。
- ・ 必要に応じて会議での発言や助言を認める。

くしろ教育再生会議委員名簿

(委員名簿敬称略)

【主 催】

(社) 釧路青年会議所理事長 石割 宗仁

【座 長】

山田 和弘：NPO法人根釧野外教育センター屯田の杜野外学校理事長
元釧路市教育長

【副座長】

大森 一道：2007年度(社) 釧路青年会議所 地域力向上推進委員会委員長

【委 員】(五十音順)

赤田裕喜彦：北海道教育大学釧路校教職スーパーバイザー

佐竹 直子：ボランティアネットワーク・チャレンジ隊代表

首藤 明：北海道教育大学釧路校教育学部4年生

高橋 竜平：北海道教育大学釧路校教育学部3年生

高森 智：2007年度(社) 釧路青年会議所副理事長

瀧波 大亮：2007年度(社) 釧路青年会議所 ゆたかな共育開発室室長

田島 由海：主婦

舘山 真衣：北海道教育大学釧路校教育学部4年生

田中 俊司：(株)コウセイ建設代表取締役、元釧路市PTA連合会会長

中山 雅茂：NPO法人こども遊学館市民ステージ事務局長、工学博士

西村 毅：釧路市連合町内会副会長、愛と幸せのネットワーク幹事長

藤井 乗亮：宗教法人大成寺住職

松村 幸祈：北海道教育大学釧路校教育学部4年生

山本 繁寿：(株)釧路新聞社勤務

横山 七七：主婦

【事務局】

(社) 釧路青年会議所 地域力向上推進委員会

【 補 注 】

(補注1) くしろ教育再生会議の考え方

『～信頼の絆で地域と教育の関わりを考える～』

かつて、保護者は学校や教師に全幅の信頼を寄せ、教師は子ども達と真正面から向き合うことでそれに応えてきた。そして地域の大人は子ども達を自分の子どものように温かく見守り、時には厳しく叱ってきた。そして、学校は地域社会の要として住民の心のよりどころとなり、日常的な支えあいの中で、3者それぞれが子ども達の健やかな成長へのパートナーとなってきた。

それは「信頼の絆」が、まるで空気のように、あたり前のものとして存在していたから・・・。

地域の教育にとって、いま一番必要なことは、学校、家庭、地域が『信頼の絆』を取り戻すことではないでしょうか。

全ての責任を学校や教師に押し付ける社会から、地域や家庭が子ども達の健やかな成長への責任の一端を担えるコミュニティの実現。

そのためには、この街で暮らす大人たちが教育の現状に対する理解を深め、相互信頼を取り戻そうとする意識を持つことが、何よりも重要であると考えます。

そこで、「地域力の向上」という観点から、責任の所在の追求は目的とはせず、『信頼の絆』をキーワードとして、くしろ地域にふさわしい教育システムの構築をめざす提言づくりに向けた活動を行います

(補注2) 「くしろ教育再生会議」市民フォーラム

(社) 釧路青年会議所、地域力向上推進委員会が声がけし、釧路市保護司会共催で開催。くしろ地域の子どもに関わる活動団体等にお集まりいただき、お互いの存在や活動の目的・内容の発表と意見交換を通して相互理解を深め連携につながることと一般市民への周知を目的に平成19年7月11日(水)に開催。

(補注3) 「くしろ教育再生会議」市民フォーラム参加団体の感想

【参加した感想】

- ・多くの関係機関、団体が参加する機会が設けられたことは意義があったと思います。
- ・開かれた形として地域で活動している他団体と連携して開催した今回のフォーラムは有意義であった。
- ・継続できれば良いと思います。

【今後の課題&要望】

- ・一般市民、子を持つ親の参加が多くなるような取組みが必要。
- ・学校やPTAとの連携の仕方を工夫したい。

（補注4）83（ハチさん）運動

子ども達の安全を考え、登下校の時間である朝の8時と夕方3時に買い物や散歩、外の掃除などを意識的にあわせる活動。全国的にも少しずつ活動の輪が広がっている。

事例)

活動団体：おやし日本 (<http://oyaji-nippon.org/>)

活動目的：子どもの登下校時間である朝の8時と午後3時の時間帯に大人が買い物や散歩などをして、大人が子どもを見守ることが生活の一部となるために、83運動の推進。

活動内容：東京都品川区PTA連合会が発信した「83（ハチさん）運動」を全国に向けて発信。通学路だけではなく、公園などの遊び場にも大人が注意を向けることで子どもの安全を守る活動を展開。「大人が力を合わせて子どもを大切に育てよう」という運動の象徴として、83（ハチさん）運動を全国に発信している。

（おやし日本ホームページ (<http://oyaji-nippon.org/>) より）

（補注5）CSR（企業の社会的責任）

CSR（Corporate Social Responsibility）は、持続可能な社会を目指すためには、行政、民間、非営利団体のみならず、企業も経済だけでなく社会や環境などの要素にも責任を持つべきであるという考えのもとに成立した概念。

（補注6）ラジオ体操活動の他地域の事例

事例1)

活動名称：ふれあいラジオ体操

活動団体：滋賀県教育委員会事務局生涯学習課

活動目的：ラジオ体操を一つのきっかけとして、挨拶や地域での声かけを広める取組。子ども達と大人がラジオ体操通して、地域住民の交流を図ることを目的に取組をすすめる。

活動内容：地域が行ったこととして、

- ・ 独自にラジオ体操出席カードを作成して全戸に配布。
- ・ 啓発チラシを配布して防災無線で参加を呼びかけ。
- ・ 子ども会と老人会が連携して取り組み。
- ・ 子どもが毎朝地区の有線放送で参加を呼びかけ。

活動結果：オリジナルラジオ体操カードを地域住民に対して全戸配布したことで、親や高齢者の参加が増加した。ラジオ体操の後に、高齢者と子どもたちがグラウンドゴルフなどをして楽しむ機会を設けるところができ、地域のふれあいの場となった。学区全体での「ふれあいラジオ体操」を実施し、学区全体での盛り上がりが見られた。

事例2)

活動名称：「みんなで集まろう地域の夏休みラジオ体操」

活動団体：宮崎県延岡市東海地区地域教育推進プロジェクト会議

活動目的：子育て目標の共有化を図り、子どもに関わる活動をコーディネートすることで地域教育力の向上を目指す。

活動結果：ラジオ体操が復活した地域があった。子ども達と地域の交流が図られた。「早寝、早起き、朝ごはん」運動へつながる。

(その他)

郵政民営化に伴いラジオ体操カードの配布が無くなることも予想される。その場合の対応案として、ラジオ体操推進実行委員会組織を立上げ、ラジオ体操カードの作製資金集めを展開。カードに広告欄を設けるなどして、広告収入やスポンサーを募り全児童に配布する。

参考例) ラジオ体操カード1枚50円×15,000枚=750,000円
スポンサー25社の場合⇒1社 30,000円の負担

(補注7)「早寝・早起き・朝ごはん」運動

子ども達が健やかに成長していくために適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠といった生活習慣を身に付けていくために推進している運動。最近の子ども達は「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもにとって当たり前で必要不可欠な基本的な生活習慣が大きく乱れています。「早寝・早起き・朝ごはん」運動を通して正しい生活習慣を身に付けることが目的。(文部科学省ホームページより)

(補注8) 地域連携部

群馬県館林市、館林市立第一小学校では、文部科学省国立教育政策研究所地域指定事業により、生徒指導総合連携推進地域に指定されて、取り組んで2年目を迎える。

【館林市立第一小学校】

基本的な生活習慣の確立とともに、規範意識を身につけさせること等に取り組み。

【取り組み事例と結果】

- ・地域の方々と一緒に第一・第三月曜日は、あいさつ運動に取り組む。⇒その結果、交通当番の保護者へ元気に挨拶できる児童が増えた。
- ・子ども達の活動や学校の取り組みを地域連携の広報誌「きすな」で紹介し、保護者へ発信する。その広報誌に、生活アンケートの集計を載せ、子ども達の「できること」、「できないこと」を保護者に認識していただく。⇒その結果、「できないこと」のワーストワ1(履き物をそろえること)を2学期の課題と設定⇒保護者にも日常生活の中で声かけをお願い。学校でも引き続き指導する旨をつたえるなど、学校と保護者の連携が取れている。

(補注9) 意見交換会

釧路市の一部の小学校、中学校で実施されている意見交換会は、小学校で「学年交流会」、中学校で「茶話会」という名称で現在も開催されている。「学年交流会」は年1回の開催で教師と保護者の情報交換が主な内容だが、効果としては、こういった交流のお陰で日常的なつながりも増え、お互いの理解へとつながり、積極的なPTAや保護者の協力のもと、各種行事が大変盛んな学校となっている。

「茶話会」は、学級茶話会と学校全体の茶話会を年1回開催し、こちらもお互いの情報交換が主な内容です。茶話会の開催により連携を深める事と学校の指導方針を理解していただき家

庭の指導が同じ方向となること。また、情報交換のお陰か非常にPTAの理解と協力をいただき、保護者からの学校に対する苦情が大変少ない学校となっていることが効果として挙げられるようです。

（補注10）くしろ子どもプランの理念・方策

【基本理念】

釧路の風土で生まれ 21世紀を拓く心豊かな人づくり



【教育目標】

ふるさと釧路を愛し 活力あるまちに奉仕する人づくり

自分のよさをいかし 主体的に学びつづける人づくり

豊かな心をもち 進んで行動する人づくり

健康と体力を養い たくましく生きる人づくり



【釧路市教育のめざす姿】

家庭・地域の教育力を高め、活力ある生涯学習社会の構築

自然に学び、体験活動を通して豊かな心を育てる教育の推進

社会の変化に対応し、たくましく生きる力を培う教育の推進



《体験を通して生きる知恵を育む》



《釧路市の総合的な健全育成推進の指針》

指針Ⅰ：学校、家庭、地域が一体となった健全育成方策

指針Ⅱ：人間形成の基礎を培う家庭教育への支援方策

指針Ⅲ：さまざまな体験活動を支援する地域社会の構築方策

【『くしろ子どもプラン』施策の方向と重点推進施策】

指針Ⅰ：学校、家庭、地域が一体となった健全育成方策

① 学社融合事業を推進します

（１） 青少年の心を育むくしろフォーラム

（２） 学校支援ボランティア育成計画

② 関係機関・団体の連携による非行未然防止対策を進めます

（１） 心の教育推進会議

（２） 青少年相談体制拡充事業

指針Ⅱ：人間形成の基礎を培う家庭教育への支援方策

① 子育てネットワークを推進します

- (1) 子育て支援拡充計画
- (2) 孤立化対策PR計画

② 家庭教育の学習機会を拡充します

- (1) 子育て連携事業
- (2) PTA活性化施策

指針Ⅲ：さまざまな体験活動を支援する地域社会の構築方策

① 野外教育活動を振興します

- (1) 野外教育プログラム振興計画
- (2) くしろ環境学習事業

② あらゆる機関・組織の力を活用した体験活動を拡充します

- (1) ヤングボランティア拡充計画
- (2) ふるさと学習促進事業

③ 体験活動などを支援する体制を整備します

- (1) 子どもセンターくしろ
- (2) 健全育成連絡会議

〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。
(学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)

〔地域で子どもたちを見守る姿勢(あいさつ・声掛け)〕

すれ違った時のあいさつから

近所の子供達に関心を持ち、子供がどこの家の子供かわかるように気をつけて間違っただけをしているのを見たら注意してあげるように気を配ること。

昔は近所のおばちゃんやおじさんが真剣に怒ってくれました。今はないかも、さみしい。

現在おこなわれております学校だよりを新聞折込み等で地域に配布されて地域の大人が子供達や学校がどのような事に取り組まがっているかを伝えるという取り組みなどはとても良いと思います。子供達のがんばりに皆で喜び声をかけてあげる事で学校や自宅以外の人たちからも見られている、応援されている気持ちになってくれると良いかなと思います。

悪い事をしていれば他人の子でも叱ったり、困っていたら助けてあげたりして欲しい。

地域の大人は子どもたちが何か悪い事をしそうになった時や変な人について行かないように注意したほうが良いと思います。

よその子に対しても見て見ぬ振りをせずしっかり注意できる地域、地域の大人が必要！

安心して通えるよう協力する。

どんだん町でも声をかけてあげてほしい。(おはよう、こんにちなどは・・・)

子供が何か困っている時は声をかけている時は声をかけてほしいと思います。

音別町の小さな町の横、縦のいやな所が気になります。子供、親を差別することなく子供を広い心で見たいです。子供が畏縮してしまうほうが恐いです。

地域の大人がもっと子供達に関心を持ってほしい。

難しい時代だけ目付いた時は一言声をかけたり注意をしたり、している子供なら親に連絡するなど身近に感じてほしい。

無関心をなくし、近所の子などに気軽に声かけをして見守ってほしい。

何事も見て見ぬ振りなどしないように子供達に声をかけてあげることのできるような大人でいたい。勉強面はが学校の先生に生活面でお手伝いをしてあげられるような地域。

何かあっても見て見ぬふりをする人が多い。常に声をかけたり注意したり。(でも今の子供達は何を考えているかわからないから注意してない現実も)。

昔のような近所のおじさん、おばさんになっていくべき。

地域の大人と子供が顔見知りになり気軽に声をかけあえるような機会を多く作る。親以外のおとなからもきちんと指導を受けられるような素直な子供達になってもらいたい。大人も子供達に関心をもってほしい。

学校外での子供の行動に問題があれば注意をするなり学校へ連絡する。無関心にならない。

近所の子供にあいさつと声かけをする。

暖かく見守る。

子どもの行動に対する注意など互いに言い合える信頼ある地域作り。

まず、「顔見知り」になり、何かあった時に気軽に話をすることができる素地をつくってはどうかと考えます。

あいさつをする。

あいさつ。

登下校時の子どもたちへの声かけや見守りを広げていきたい。

声掛け運動

悪い事をきちんと注意できる大人が多くいて欲しい。

善悪をはっきり言える大人になって欲しい。

悪態を見かけたらはっきり叱る。

大人は見て見ぬふりをしない、この頃は老人も含めて子供達が困っていたり悪い事をしていたりしても、大人達は素通りをしているような気がします。

悪いことをしていたら、他人の子供でも見てみぬ振りをせず、しっかり注意しないとダメだと思います。

夜中歩き回る青少年の注意、保護。

子供達を温かく見守り、注意したりほめたり挨拶をしたりと積極的にかわりを持ち、親以外の人も自分の事を大切に思い見守っていてくれるというメッセージを伝え生きる力を育むべきだと思います。

先生とは違う形で子供達に指導して欲しい。

住宅街など夜道は暗いので9時頃くらいまで外灯を各家庭でつけたりして明るくする。

難しい問題です。無関心も困るし、押し付けも困るし、安全、楽しい、充実と子供達自身に感じられる関わりを望みます。

〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。

(学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)

地域の大人から子供までの関係をもっと深くしていく、例えば挨拶運動、話し掛け、教育。

子供達は皆で育てる精神で。

大変難しい。全面的に監視するのはダメだし、家庭内に乗り込み過ぎもダメだし。

地域に大人が集まり子供達の様子を報告し合う。

シンプルに道であつたら挨拶を交わしたり、困っていたら助けたり、悪い事は注意する。

自分の子供他人の子供関係なく、悪い事は悪い、良い事は良いと言えるようにする。

教育と言うより日常生活のうで何か気にかかる行動をしている子供に、他人の子供であっても声掛けをし、社会全体で子供を見守る姿勢が大切だと思います。

他人事と思わず気になったことはその場で注意指導したり、もしくは学校に連絡を入れる。

大人から見て明らかに悪いことをしている時、迷惑な事等は是非とも注意して欲しいと思います。

下品な女子生徒を本当によく見かけますが、注意すると逆ギレされます、逆ギレする親も多いですね。めげずに注意すべきだと思います。

身近な大人が子供に注意を向け、注意すべき所は注意する。それは大人からの一方的注意ではなく、対話をしていく事が大切だと思います。

自分が子供の頃は、親以外の人からも注意をされたり、それが普通だったので、今後大人は子供達との関わりをおとつて持てるような方向になればよいと考える。

ふれあいを大切に。挨拶、コミュニケーション、悪い事をしたら怒るなど。

温かい目で、よその子、自分の子区別無く見守ってあげる。

一人一人に合ったケースで柔軟に関わっていかなければならないと思う。

行事だけにとらわれず、普段の生活から子供達に接しなければ教育も出来ないと思う。

情緒的な面で子供になにか良い影響を与えられるような関わりが必要だと思います。

悪い事は悪いと言える大人がたくさんいると良いと思います。

子供達を見守る姿が大切だと思います。見張るのではなく、見守る事で子供に関わっていくこと。

注意し合える環境作り。

善悪をしっかりと伝えること。

見てみぬ事をしない事。

生活面等において、良くない行動をしていた時に声を掛けたり、叱っても良いと思う。

昔は、知らない人に叱られてたりした事もあると思います、他人でもわが子の様に接することも大事だとも思います。

悪い事をしていたり、いじめられている子供を見たとき見てみないふりを、してもらいたくないと思います。

登下校の子供の安全。

日々の挨拶、子供たちを見たら声をかえるなど。

不審な人物が出現する最近では、地域の大人達のパトロールがありがたいものです、そのあたりには感謝しています。

口うるさいおじさん、お婆さんは必要だと思います。

子供たちの学校外で気がついたことがあれば学校のほうへ連絡をしてほしいです。

まず大人達は子供の手本になる大人でなければならない、子供が悪いことをしていたら、学校へ通報するのではなく、自分で悪い事としかるべきです。

普段の声かけや挨拶が大切だとも思います。

地域の方々にもわが子のように側にいる子供たちに愛情をもって接して欲しい。

子供たちがみまわれているような環境になっていければさいわいです。

非行を監視する。

教育というよりも、しつけの面で大人は診てみぬふりをしない、悪い事は悪いと注意できるようにしていくべきだとも思う。

自分じゃなくても悪い事をしたら叱る。

大人達は自分が子供だった頃の事を思い出して、今の子供たちと関わってほしい。

自分の子供以外でも、悪い事、よいことは、わからせてあげる環境をつくっていききたい。

挨拶等をかかさない。

声かけをたいせつにする。

声かけ。

無関心ではなく、声かけあっていく。

〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。

(学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)

あきらかに悪い事をしている生徒を見たときなど学校に通報するように義務づける。
どの子にも声かけ、悪い事をしていたら叱る、良いことをしていたらほめる、もっと関心をもって接していけば良いと思う。
悪い事をしたらしかれる地域であってほしい。
家の前を通る子供達に挨拶等をして顔をお互いにしていく。
学校ばかりに責任を押し付けず、子供は大人全体で守り育成すべきだとおもいます。しつけや道徳心の基本は親や回りの大人達が模範となり、教えるべきもので全てを学校まかせでの教育は大人も駄目にするとおもいます、他の子も自分の子も一緒と思って接すべきだとおもいます。
町内会を含めて学校と地域が一体になって、悪い事は悪いということに注意する。
昔の大人は悪い事をした他人の子供に対しても注意したり怒っていたが今は見てみぬふり。
昔のようならうさ、おじさんおばさんが沢山いればよいかな。
子供達に関心のある大人、無関心の大人がいるので全員関心のある大人となり、子供達に声かけが出来る様になればよいのでは。
昔のように、注意できる事ができると良いとおもいます。
しつけは親がすべきことですが、地域の大人達も子供達にきがついた事は声をかけたり、教えてあげてほしいと思う。
通学路のパトロール強化。
見てみぬふりをせずに、悪い事は悪いと伝える。
物事の良し悪しをはっきり子供達に伝えられること、あと子供を見守るあたたかい目。
子供達の登下校時にウォーキングや犬の散歩など地域の人達が気楽にできることで見守っていただきたいです。
現在の取り組みの中で下校時のパトロール隊や挨拶運動への参加等、子供たちにとって良い取り組みと考え感謝しています、今後ともぜひ続けていただきたいとおもいます。
昔のように三世代が少なくなり口やかましいおじさん、おばさんがすくないのは寂しいことです。
地域の方々は勉強の時間なのに子供達が、学校以外で見かけても、子供になかなか声を掛けることができません(子供がすぐにキレルと怖い)
声掛けをしてほしい、例えば(おはよう)とか、常に見ているんだという意識と何かあったとき、反対に声かけをしやすい環境を作りたいです。
見てみぬふりをやめ、注意ができるように。
善悪の区別をつける様に指導していけたら良いと思います。
社会的常識を教える。
昔の様な近所で子供たちを叱れるような地域作りが必要なのだと思います。子供達とどんなに忙しくても話をする、聞く、普通なことが以外に大切だと・・・考えてます。
あれ?と思われる様な行動(いじめ)など、見かけた時は注意する。もしくは学校に連絡してほしい。
子供と目を合わせて大人だからではなく同じ気持ちでいっぱい話し合う子供から話せる雰囲気や大人がみせる取り組みとかでなく自然体のほうが子供も守れるし自分の気持ちを素直に言える子供が増えるといいんですがね。
挨拶運動を通して地域の大人と顔見知りを作り非行にはしらないようにさせたい。
見てみぬふりをせず善悪は教えていただきたいですね。最低限の常識は親として教えているつもりですが周りの大人の方々も親が・・・親がと言わず協力していただきたいですね。親も決して立派な大人ではありません。
あいさつをしあう。年寄りの話を聞く。話す機会が昔のようにあるといい。
他人の子供にも目配りのできる関係がいいと思います。
見てみぬふりをするのはやめてほしい。
他人の子であろうと叱れる大人がたくさんいる事が必要だと思います。中々できないことですが、理想を言えば。
善悪のことだけ。
大人たちは皆、子供達を見守っているという姿を見せる。ボランティアのおじさん、おばさん達が通学路に立っている姿は本当にありがたい思いと安心させられます。老人施設などへの訪問も子供達にはいい教育になると思う。
道徳心を。
子供の安全を見守っていくべきだと思います。
地域及び大人達は子供達を自分の子供のように接すべき。そうするとあらゆる子供達にほめたり、叱ったりできると思う。
[設問7]地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。 (学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)

今は悪いことをしていても注意すると自分の身の危険を感じて見て見ぬふりをする大人が自分を含めて多い気がします。悪い子がいれば注意し、困っている人がいれば自然に助けあげられるような地域での助け合いが必要だと思います。
学校は学業を地域は道徳心を教えるべきである。見て見ぬふりはよくない。
とにかく悪いことを見たり聞いたりしたときには他人事と思わずに必ず注意をすること。もちろん愛情の目を持ってが前提ですが。大人も子供もお互いに挨拶し合う事が大事だと思います。
変に干渉しないで子供達が助けを求めた時にアドバイスしてほしい。
一時代は児童館も行きやすい場でしたが今は事務的で行きづらい場になったようです。地域の大人達もこの時代、声をかけようにも中々いろんな事件があったりするので声をかけづらいです。悪いことを平気で見逃している大人がいてもしかたないのではないのでしょうか。
自分の子供のように優しく厳しく見守ってほしい。
地域を含めて「大人はちゃんと見ている」という子供に対する関心、毅然とした態度が必要。
子供たちに対して叱れるという状況を作してほしい。
親対親、親対子供は今のよう他人のことは見て見ぬ振りせずいけな事はいけなと言えるような関わりを持って行くべきだと思う。
悪い事している現場を見かけたら声をかけ、注意が出来るようにしていくべきだと思います。
もっとお互い関わり合って行かないとダメだと思います。昔のようにはいかないけれど・・・ダメな事をダメと言ってくれる人が少ない(言えない)
親ばかりでなく悪いことは皆が注意できる世の中であってほしい。
一言では難しいしここに書くのも難しい。成長段階は人それぞれでゆるやかであるので忍耐を持って見守りつつ身近な人と付き合っていく。いっばからげた教育ではなく一人一人とそれぞれが心を尽くしながら付き合っていくこと。
いじめや悪い事している子を見たら自分の子供と同じくらい注意をしてほしい。
自分が子供の頃のように近所に口うるさいおじさん、おはさんの存在が今はほとんど無く、周りの大人も見て見ぬ振り(自分も含めて)になってきてます。ですから目に余る行動を目撃した時は(タバコを吸っていたり公共の公園などで物を壊したり)は毅然とした態度で言える社会でありたい。車を運転していて窓からタバコのポイ捨てをしているのを見ると悲しい気持ちになる。大人がまず行動を考え直し悪いことは改める必要がある。大人は子供のお手本なのだから
自分の子供だけではなく周りの子供たちにも目を向けて注意、指導する。
昔の大人のようになんでも子供に向かってはっきり言ってほしい(注意など)
子供たちは地域の中で育っていることを大人は自覚し、我が子だけに目を向けず全体に目を向けて行く。
良いことは褒め、悪いことはきちんと悪いと親でなくても言える環境が必要だと思う。
あまり地域の人と交わることがなくなってきています。最初はまずあいさつから始めることが良いと思います。あと何という具体的なものはわかりませんが親がまず地域の人と仲良くなり、それを子供たちにも繋げていくと良いと思います。
見て見ぬ振りせずに話しかけたり注意をしたりしてほしいと思います。
子供に対して叱るべき時は叱ってほしい。
悪い事している子供を注意する。今は他人の子に無関心すぎる。
通学路の安全確保(交通事故防止、不審者対策、街灯増設、信号増設、歩道の除雪、下校時間帯のボランティアの巡回、安心できる街づくり)
悪い事している子供を見かけたらその場での注意が必要！！
間違ったことをしている時、見て見ぬ振りをしないで注意ができる大人たちが周りにいた方がいいと思う。
自己中心的な子供が多いように思う。自分の発言や行動に責任を持ってない。周囲の大人達は絶対に感じている事なのに見て見ぬ振りをする。子供のトラブル(子供同士のケンカ)に親は自分の事は忘れて我が子をかばい真実を知ろうとしない。もっともっと沢山のひとと話したり素直にお年寄りの言う事等を聞く事が出来る環境が欲しいですね。
道徳的知識の認識の違いから通学時に不適切な行為などしている子供たちに注意、学校に報告などの協力をしてほしい。
地域全体で子供たちを見てあげられるといいが、なかなか注意したりするのは難しかったりするのでまず各自で自分の子には責任を持って善悪の判断ができるように教えて行かないといけないと思っています。
子供に遠慮することなく悪いものは悪い、良いものは良いという基本的なものが足りなくなっているような気がします。守ることは大切ですが困るのではなく自分の責任等をしっかりと身に付けさせて上げるような厳しい関わりも必要だと思います。
感心を持つようにする。
あまりうるさくなく子供達が受け入れるように根気よく関わっていくことが大事なのかなと思います。
〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。 (学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)

常にまわりに住んでいる子供達に目を配り気が付いたら挨拶や声掛けを大人の方からして欲しいと思います。
子供が悪い事をしている時見ている大人は見て見ぬ振りではなく、自分の子供と同じように叱れる大人が増えて欲しい。
地域の大人達はもっとちゃんと子供達に目をやるべき、見てみぬ振りは良い事ではないので学校と地域がもっと話す機会があればよいと思う。
具体的なことは思いつきませんが、我が子も他人の子も同様に思う心を大人側が優しい心を基本にするのであれば何でもかまわないと思います。
地域の大人が手本となるように意識を改め子供達を見守るようにしていければと思います。また大人たち自身が身につけた技術や知恵を必修クラブ等で身につけたらどうでしょうか。
もっと子供たちが大人と人にあいさつをしてみれば。
子供達に常に声かけをして欲しい。
良い物(事)は良い、悪い物(事)は悪いと人間としての基本を声に出していく事だと思ふ。
見て見ぬ振りをしないで、いけない事をしているな？と感じたら声をかけてみる事を心掛けて欲しいです。知らない子でもあいさつをするとほとんどの子があいさつしてくれます。何に関わるにしても会話が始めの一步です。
我が子と同様によその子供の行動にも関心を持ち、必要に応じて声が掛けられる事。
自分も含めて子供達に関心を持つこと。近所の大人は大人同士はあいさつしても子供には声も掛けません。例えばこんなあいさつをすることから始めることも大切だと思います。
昔みたいに大人が子供に声をかけて、学校の様子など色々聞いて褒めたり、注意したり、自分の子供のように接してくれる人がいて欲しい。大人は学校、子供の事を良く知るべき。
最近はずっと悪い事をしているのを見ても叱る大人が少ないと思います。自分の子供と同じように悪い事しているのを見たら叱って欲しいと思います。
見て見ぬ振りをせず周囲の子供などに対して積極的に関わったら良いと思います。
我が子も何かの時には注意(叱られたり)していただき、私自身もよそのお子さんに注意が出来る様な環境。
気にかけて見守って欲しい。
自分の子供同様に物事をとらえその場での指導または学校への連絡をしていくこと。
基本的に教育は親と学校がするものだと思うので、地域のかかわりをあえて増やすことは無いと考えるが無関心ではいけないと思う。良くない事を見つけた時にその都度注意する事は必要だと思う。
〔学校行事への参加〕
日頃、子供に対して気にかける事が必要だと思う。学校行事に地域住民も参加し大いに楽しむ。
学校や地域での行事の中にみんなで強力して取り組んでいったほうがいいのかと思う。
学校行事、町内会行事に積極的に参加し顔見知りになり意見交換、情報交換ができるようにする。
学校の研修などで子供と大人と一緒に参加できる行事を増やしてみたいかと思う。
行事へ参加。
地域の大人が参加できる学校行事を増やす。
参観日をもう少し増やす事を望みます。
親子授業、親子で取り組み完成させる何かを持ちたい。
学校行事等、参加できる場には参加し、学校の現状や子供の姿を知ってもらおう。
学校行事等に参加して頂き学校、子供の実態を知ってもらおう。
まず(学校のボランティア)でかかわってみてください。河が必要なのかが少しでも体験できると思います。
文化祭等見学可能にすることもよいと思う。
学校の大きな行事、運動会や学芸会、文化祭に地域の方にも参加してもらおうなど。
地域の大人達が学校等に来る機会がないので、その様な機軸を今後沢山作ることを考える。
学校行事やボランティア活動でもっと交流を図るべきだ。
閉鎖的な物となりやすい学校を地域に開放し、又先人の意見等を取り入れられるような行事等を行ってはどうか。
学校の行事を親も一緒にすることをもっと多くしてもいいと思う。中学校だとなにもなく参観日も3、4人がいいところですよ。子供ばかり親ばかり別々で活動していてもダメではないかと思ふ。
〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。 (学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)
学校行事に積極的に参加する。

学校行事などへの参加ができるような事があればよい。幼児と関わること、老人と関わる事が大切な気がします。
開かれた学校(例として学校祭や学芸会を日曜もしくは土曜日に行う事により地域の人達も見ることが出来るのではないか)
学校行事に地域の人がもっと参加しやすいようにするとか空教室を開放して地域の人(お年寄りなど)が利用することにより子供たちと交流を持つようにするなど。
学校行事への参加。町内会などを通じての子供たちとのふれあい。
親が子供に対する責任が重要だと思います。小学生ぐらいまでは学校の参観日や懇談にも出ても中学生になると急に親の出席率が減る現状だと思う。でも子供たちは中学生ぐらいが1番難しい時期で不安定な精神状態なので？この時期にそれぞれの親が自分の子供を見守り参観日や学校祭や陸上大会など子供たちの頑張っている姿を見て応援してあげる事が大切だと思います。
学校行事には地域の皆さんにも参加、応援、祝ってもらえるよう呼びかける(学校祭、各部活動、入学式、卒業式、遠足)
地域の人々が学校行事、授業などに色々なやり方で参加する。
〔学校教育への参加意識〕
教育という表面上の問題だけではなく、日々、何かあるごとにかかわり合いを持つよう心がけるべき。
学校からの要請には協力を惜しまない。
各家庭においては、子どもの学習内容、学習進度、担任の助言等にアンテナを立て、確認する。
学校へのボランティア。
もっと大人は学校に行って、授業他参観すべきだしもっと子供達と交流の場を作って欲しい。
地域、学校、親が話し合う時間を持ち協力し合えることなどを無理なく地域にあったやり方をやるのが良いと思う。
学校の先生だけでは出来ないことをお手伝いする。
〔地域の語り部、指導者としての学校教育への支援〕
地域が一体となって教育について取り組み、子供の人生自体について考えて行く。
子供を育む姿勢は家庭において行うだけではなく、地域として子供たちと関わり地域ぐるみで子供たちを育む事が必要だと感じます。
自然散策や外での授業等、昔の子供のように元気に飛びまわられる時間を少しでも取り入れる必要と思う。農業のかたのお家での農業体験やお年寄り、赤ちゃん、障害のある方達とのふれあいが形ばかりでなく今よりもっと増えたらいいと思います。
色々な分野の専門知識をもっている人を講師に招くなど生徒が興味を持って授業を受けられるよう工夫するとよいと思う。
専門職の方のお話がきける場を設けるなど大工さんが子供と一緒にものを作ったり釘の打ち方など教えたり。
教育よりも信頼関係を築いた上で大人が今までの経験で良いと思ったことを伝えていくべきだと思う。
子供が集まれる機会や場所を増やし、それに地域の方々も参加し、遊びやお話を聞かせてもらったりする。
色々な職業の人に普段は知らない仕事の内容や仕組みについて教えてもらう。
以前、小学校の生活の授業で特殊な技術を持った年配の方が学校に来て、お話ししてくれたことがあったと思います。今は核家族が多いのでそのような機会があるといいなと思いました。
地域の方が先生となって、子供達に教える。
学習以外のことを地域でやると思う。
地域の行事等を通じて大人と子供が顔を合わせ、常にそばにいて見守っているんだという気持ちをお互いもって暮らしていく事は大切だと思う。
いろいろなプロの方やお年寄りなど、本当に大切なことは感じさせることだと思うので、先生方ではない方のお話を聞く事は、とても必要な事だと思います。
〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。 (学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)
自分の知識や経験を子供達にきかせる機械をもっとたくさん作って欲しい。
地域文化の伝承。

小学校に、地域の大人の方が昔の遊び等を教えに行っているお話を聞きます、とても良いことなので時間に余裕のある大人達が協力的になる等の取り組みは必要だとおもいます。
体験学習。
地域の大人と子供のふれあいが必要だと思う。
放課後家に両親のいない子供達を学校などであずかり、地域の大人達が国語の読み書き、算数の計算などの勉強を見てやると良いと思っています。子供達は学力向上、大人はやりがいなど双方に利点があり、是非考えてみるべきだとおもいます。
総合の時間など利用して年代交流しお年寄りの話や就学前の子供達などがもっと増えればと思います。
地域の老人とのふれあいなど、昔ながらの遊び方や、お話などを聞く機会がもっとあってもいいとおもいます。
総合学習的なもので地域の見学等だけで終わってしまわずにもっと深く接することができれば良いと思います。どんどん学校の総合学習に来ていただいて親や先生だけではできない心の教育ができればと思います。
子供と老人の接点を増やし子供から元気や希望をもらい、老人から体験、知識など教わる。
日中の暇な時間を利用して老人の方々が昔の遊びや知恵を学校に来て子供たちに教えて欲しいと思います。
核家族なので自分が昔に祖父母に教えてもらったような事(遊びでも良い)を教えてもらいたい。お年寄り沢山ふれあってお年寄りをいたわる気持ちを養って欲しい。
地域の大人と地域の子供と一緒に遊べる機会を多く作りたい。
総合学習を通じ知識、経験を伝えて欲しい。
もっと交流の場所を作ったらいいと思う、体験談などを通して他人との関わりを学べると思う。
自分の進路を考える子が少ないと思うのでいろいろな人たちに話をして欲しい、例えば病院の先生とか警察官とかいろいろな職業人に苦労した事や嬉しかったことやその職業を選んだ理由とか話して欲しいと思う。子供達に仕事への興味を持ってもらいたい。
命の尊さが軽く見られている今日この頃、そのような時に地域のお年寄りから戦争体験の話など子供達に聞かせて、子供達に聞かせて命の重さを教えてみたらいかがでしょうか。
地域には色々な立場や経験をした大人が沢山いると思うので話を聞かせて欲しいです。その中で学ぶ事の必要性を伝えて欲しいです。
今の子供達は本やTVで見て頭の中では理解していることが多いと思いますが、実際に経験して学ぶ機会が少ないと思います。地域の色々な活動をしている方々と一緒に沢山の経験をつめるような授業があれば良いと思います。
〔地域行事・コミュニティーへの参加〕
深い関わり、町内会などへの学校側の参加協力
地域の行事にできる限り参加し地域の人々との交流を深める。
昔は町内会などで子供達を対象とした行事があったが今は子供も少なく町内会に参加する家庭も減っているのになかなか地域の大人と子供達との接点がないように思う。(地域によってまだまだ色々やっている所もあると思うけど)地域の大人はもっと子供達と関わる努力が必要だと思う。
社会奉仕活動(ごみ拾い作業を一緒にする。介護施設等の訪問など)。
家庭の暖かさを味わえない子供にひずみができる気がします。むずかしいことですがそこを何とか地域でサポートできないものでしょうか。たとえば一人暮らしのお年寄り定期的に食事をするとか地域の人達と公園の清掃など。
現状地域と学校はあまり接点が無い様に見られるので地域、学校で色々話し合い、行事等など触れ合う取り組みをして行けば良いと思います。
学校を含めた地域の行事。地域の大人と子供が親しく(顔がわかる)ような目的として。
町内会活動や地域イベントへの積極的参加と、地域住民同士の一体感醸成。
近所のどの家に子供が居るのかも解らない。子ども達の教育の関わりの前に地域との交流が必要と思う。
ボランティア精神。
ボランティアで総合的な指導。
一緒にボランティア活動や、清掃活動を行ってはどうか？
地域は更に子供を大切にしている意味でも、地域の行事を工夫すべき。
〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。(学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)
少人数で地域の大人に接する機会があると良い。
何かに関わりたいたいと思っても、そのチャンスも少なく、自ら何かを発案するエネルギーや時間も無いといったところです。

教育に関する事で学校と生徒と家庭だけでは、充分出来ない場面もあると思うので地域の中でなにか補う事が出来るのであれば活用してほしいと思います。
町内の子供が少なくても、ラジオ体操や盆踊りなど昔たくさんあちこちの公園でやっていたように、近くの公園でやってほしいです。
地域に住む人々と触れ合いながら共同で作業したり、リサイクル活動のように社会に還元できる達成感のある活動や、緑化作業や自然保護の活動のように後々まで形として残るものがよいとおもいます。
人と人とのつながりの大切さ、お互い助け合うことの必要性、地域の中には一人であることを自覚できるよう例えば町内会と協同でゴミ拾いの日を決めておこなうなどやってみては。
ボランティアや地域の行事等に参加し交流をもたせ、いろいろな年代の人との触れ合う理由をもち思いやりのある子供に育てられるよう関わっては？
子供と地域の大人と一緒に取組める行事を計画する、学校祭などに地域の人が作品展示するとか、バザーに参加するなどいいのでは？
他人の子供にはまったく関心がなくなっているの(自分の子供だけでできていれば良い)根本的にその考え方を捨てて地域などの行事を行う。
地域の人と一緒にゴミ拾いや、行事をする。
スポーツや健全なゲームなど競争心や対抗心をおこさせない程度のレクリエーションを計画する等。
行事やイベントを通して子供達と関わっていく(積極的に参加する)。
核家族が多いと思いますが、祖父母が子供の頃の生活の様子、人や物など大切にしている気持ちにふれる機会が増えると良い。総合学習、学校祭、町内会の行事、コミュニティーセンター祭り等で。
以前より子供の人数が少ないので地域で行事がある時は参加したら関わりが多くなると思います。
ボランティア清掃などを月1回ぐらい地域の大人と一緒にする。老人福祉施設でお年寄りとおふれあう機会をつくる。
地域内におけるゴミ拾いや一斉清掃などの取組み。顔が見える範囲での行動により親以外の年長者とのふれあい。
各町内会などをうまくつかいながら大人も子どもも老人も一緒に楽しみながら色々な事を学べる行事などをしていきたい。
お互いのボランティア活動を多くし向き合うことが必要。
総合学習等で地域とのふれあいもあることなので学校行事とかはできる範囲で楽しんでもらえると思うし町内の清掃等はお互いにボランティアとして協力し合えると思う。
ふれあう時間、場所。
もっとふれあえる場を作る。
〔地域と教育現場の相互連携〕
小さな単位で良いから、子供への教育・しつけ・礼儀作法など共通の認識を持った中で生活させる。(例えば、ゲームや携帯電話は禁止、または制約を与えたり、同じ本を読ませて感想を言わせてたり)
学校などと協力し1人一人の子供を見守るべき。
学校教育について学校、基本的な生活習慣の教育については家庭と柱(中心)になる所を明確にすること。親は学校に対して教育全般を押し付けては行けないと思う。
地域の大人が拘わりやすいシステムの構築が必要。
町内会と学校の連携支援ボランティア等の取り組みに、校長、教頭が前向きになる事が必要。
体験労働。
スポーツ指導や文化指導。
毎月1回など、ダイレクトにくじ引きで選ばれた父母らが先生と対談するなど、先生と父母とのコミュニケーションを熱心にとり、お互いの本性を知り合う必要があると思う。
安全面で学校と地域はさらに連携を深める事が出来るであろう。
多方面からのもの見かた、考え方のアドバイス、経験の共有等。
協力できることなどがあれば、協力したい人もいると思うので、学校側からもどンドン声掛けをして欲しい。
〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。 (学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)
地域の町内会などに属してないので、地域の団体としての関わりは極一部の人を指してしまう。個人としての関わりは、自分の子供が中学を卒業すると無いと思う。

学校からに教育に頼るのではなく、地域の人たちと関わるながら社会勉強をさせ広い視野でいろいろなことを考えられる子供達になって欲しい。
子供の居ない家庭にも子供の情報を発信して行き、協力願えるよう学校と地域の話し合いを持ってもらえるとありがたい。
学校と地域の連携というのがどう対応しているのかここまで伝わってこないですし見えてこない
密接な関係ができればよいと思う。
それぞれの責任を果たすという意味での連携。
それぞれの責任を果たすという意味での連携。
家庭ではしつけ、生活の常識をしっかりと考え、学校では学習面でしどうしてもらい、家庭、学校以外で悪い事をしてい子には地域の大人にも協力をお願いし、大人全体で子供を育てていけるといいと思うが、今日この頃の子は怖すぎます。
表面的な連携は取れると思うが真のつながりは難しいと思う。
フィールドワークの協力(企業)
学校と地域の住民で不審者対策を本格的に取り組みたい。
交通事故又は犯罪から子供たちを守るため地域の大人も学校に協力する。
学校との連携。
地域、学校、家庭とのコミュニケーションが不足しており、3者の連携を強め、子供たちと関わっていく中で、答えが見えてくるのではないかと思う。
学校での取組みや活動が地域住民にも伝わる工夫。現在回覧板と一緒にしているのは児童館のお便りくらいです。
学校の空き教室を使って地域の方も学校へ出入りする。
学校と地域の連携といっても難しい。ただ何か問題が起こった時学校だけのせいにするのはおかしい。
学校と地域の連携は学校の権限で縦つながりで取組むほうが基本の一本化と地域の大人に深く認識してもらう事が出来ると思います。横並びの連携は広く浅くまとまりがなくなると思います。
【規範としての大人・教師】
学校に任せるのではなく、一人の大人として全員でしつけ教育を！
まずは大人が子供の手本になる様に行動をしていく事が大事だと思います。今の大人も子供の教育にものを言うほどの人がいるのは少ないと思う。
大人自らがお手本となるような行動をとる事で子供に善悪や人とかかわりかたを考える。
子育している大人は本当わがまま必ずグループ作りして仲間外れがあたりまえの地域のように思います。これは先生方がどうにかできることではないかもしれませんが子供の教育より大人の教育が必要かな。へたに子供の教育を注意したらすぐ竹箆返しがくるかも？
まず自分の子供が周りのひとに迷惑をかけていないか、もしかけているなら直す努力をしてほしい。
学校と地域というのではなく大人として親として自分の犬はかわいいかもしれませんが動物なのだということを忘れて人、給食費を払わない親、まず自分達を(私も含め)正す時だと思います。
子供に関わると言うより子供の親に関わって行くべき。
それぞれ個々の考えがあり、それらを尊重しながら子供が良いと思った事を心の糧にもらえることが好ましいと思う。
食のこと、健康のこと、安全のこと、金銭のこと、善悪等は地域や家庭の中で身につけさせたいことです。
地域の大人が子供達にと言うよりも私が見る限り、その子供達の親たちを変えなければと言うふうに思います。
子供のしつけは学校に期待するものではなくそれぞれに家庭が責任を持って自分の子供に教えるものだと思います。しかし現実派親自身に一般的な常識が無い。
大人の目がたくさんあることで、何かが変わると思います。
まず、きちんと家庭生活を送れていることが子供の成長に必要な条件だと思います。
地域全体で子供達を育てるんだという意識をもって欲しい。
何かあった時、陰口をたたくのではなくきちんと善悪を教えられる。
まずは自分の子供のしつけをしっかりと欲しい。
〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。 (学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)
最近の大人は子供の見本になれているか、自己中心の大人が増えていると思う。
大人一人一人が、もう少し責任を持った、行動をしていくべき。自分一人ぐらいいなくても、と言った考え方が多すぎる。

釧路も都会化しているように感じる。今の20代の親達の教育に対する考えかたを変えなければならない。地域の大人たちは、昔の当に他人の子供にしつけ、教育できるよ、声掛けが出来るように、そんな時代に戻らないだろうか。
自分の子供は大人になったからといって無視する事はやめてほしい、五十代の男女とも交通ルールは守らないし、ゴミの分別などもいいかげん、あれで地域がよくなるわけがない。
もう子供が居ないから関係ない、という地域の大人の意見を聞いた事があります。
熱心な大人もいらっしやいますが、子供が地域で安全に過ごせるよう感心を寄せてほしい。
他人任せにせず、親身は家庭でし、その上で地域社会でのマナーは臨機応変に地域の中で育ててほしいと思う。
金儲け第一主義の自己中心の大人が多い世の中を見て育てる子供たちに他人の為になることを出来る大人の手本をみせる。
まず大人が手本にならないと。
大人はすぐ子供に期待や良い結果をもとめる。
自分たちのマナーや道徳心を成長させれば、子供は自然と見習う。
子供達の教育に関わる以前に、大人自身ももう一度自分を見つめなおし子供たちが信頼でき、目標に出来る様な大人になるように努力すればよいと思う。
あまりにも、モラルに欠けた行動をする人が多いように思う。
まずは正しい大人を作ることから始まると思う。
子供よりも大人の教育だと思う。
子供達の前に大人達が教育受けるべきだと思う。
その前に大人自身の教育をしてもらいたい。
大人がルールを守ってないし自分勝手な行動が多すぎる、そんな大人に協力してもらいたくない。
今、大人はすべてを学校にまかせてしまっている。
親自身のプライベートはどうであれ子供達にとっては良い大人としてのお手本でなければいけないと思う。教師、親、地域の大人が正しい判断で子供達のしつけをするべきだと思います。
本音で取り組む。教師、学校をもっと地域や教育委員会がかばって育てていくこと。大学でたての先生などまだ20代の教師がいます。
善悪の判断がつくような指導。道徳を学ばせる。人間として人を思いやる心を教えていきたい。
地域と範囲を広げる前に我が子の事をもっと見直すべきだと思う。
子供に対して善悪を教えられる大人として行動してほしい。
自分の子供だけは絶対でないという思い込みを持つべきではない。まず家庭から基本的なしつけを見直し本質は非常識な大人のしつけからしなおした方がいい。子供はそういう大人を見て育つから。大人の意識を地域から変えるべき。
教育よりも近所に子供がいるいない、を把握したいしされたい。事件等々少なくなるかも。
PTAの行事など役員しか出ないとは考えられない。
今の親は協力性が無いので関わっていくには難しいと思う。
自分自身の子供をしっかりしつける。
ボランティア、総合学習など小〜高校でかなり取組みが行われているところですが、もっと身近に地域、大人と関わることができる場があると思います。それは自分の親、おじいちゃん、おばあちゃん、親戚、友人の親、ここが一番大事です。
まず己の行いを正すべき。
もっと子供に感心をもっていくべき。
大人が子供の教育に興味を持つことが大事。
子供に思いやりを教えなければ自分達がそうならないと無理です。頼もしい子供になって欲しいならば自分がそうならないと。今はまず大人がちゃんとしなければいけない時だということを皆で考えた良いだけです。
学校教育に親が信頼を持ち、また教員も自信を持ち子供達に接して欲しい。昔の良き時代が受け継がれることを望みます(現在はサラリーマン先生が多い?)
悪い事は悪いとキツバリと言い切れる大人であって欲しい(自分の子供、人の子供と分け隔てる事無く)
悪い事をしたら注意できるようにする。
〔設問7〕地域あるいは地域の大人は、今後、子どもたちの教育にどのように関わっていくべきと思われますか。 (学校と地域の連携、協働の取り組みなどを具体的にお書き下さい)
〔上記分類以外のご意見〕
無理
貧しい家庭の子供たちにも修学機会の向上。

地域はあまり関係ないと思う。
授業時間を少し増(土曜日)午前中だけでも復活させてほしい。
学校にしつけを期待するのは先生の負担が大きすぎると思います。まず家庭でしっかりと教えるという当たり前のことを見直していく必要があると思います。
普通に。
まず教育に関わる前に地域や町に人がいないと言う事、共働きの多いのでまず、食事や規則正しい生活ができる生活体制が必要だと思います。
保護者でさえ学校に入るには名前を書かなければならない。不審者に思われそうで声もかけられない。悪いことを注意しようにも刺されそうで怖い。どうしたらいいのでしょうか。
授業でテーマを決めて調べるために職場訪問に行く機会がありとてもいいことだと思った。先生に対してまともな口をきけない子ども社会の大人に対して礼儀をもって接しなければならないことを身をもって体験したようだ。職場体験やボランティアなどの機会がもっと増えるといい。
私の住んでいる地域では町内会等が学校と連携をとって活動しているので、特に求める事は無い。
大人と大人、そして子どもが互いに「他人は怖い」という考えを取り払う事ができなければ何をやっても無駄になる。
生活面。
まず大人同士が仲良くする事。
学校に親を集め学校での様子をビデオ等で見せる。
いじめの問題について、書き込み等があったら良いと思います。
授業中や休み時間、放課後、登校下校のときボランティアの人たちが多く関わっていくと良いと思います。
愛国心を盛り込んでいるこの法律について、もっと声をあげるべきだと思う。
小学生の時は、地域でのいろいろなイベントにも参加する機会もありますが、中学生になると忙しく時間がなく、地域の大人も小学校には、町内会ごとにいろいろな取り組みがありますが、中学校には地域との交流が少ないと思いますが、いまの中学生はとにかく時間がなく、忙しいと思います。
女の子の上品さが目に付きますが、見た目の服装の乱れだけではなく、マナーの悪さ、言葉の乱れは、本当に呆れます。
他人に無関心な時代になってしまっている時代で、地域でどのような取り組みが出来るか、何を望んでいるかわからないので答えられない。
関わっていくべきだという気持ちはありません。ただ無関心ではなく、少し気に掛けてくれたらいいと思います。
小学校では地域と・・・と言った取り組みもありましたが、だからと言ってイジメや非行が減ったわけでもなく核家族社会なので他人の注意には耳を貸さないのでしょうか。教育に関わるのには無理がある。
他人の教育には関われない。
いじめ問題、いじめはいじめをする人も悪いし、いじめをされる人にも必ず原因があるとおもいます、いじめは絶対してはいけないし、又いじめを受けている人は自分自身の性格や、弱い人間のままでなく、自分自身強くなるという事をきちんと向き合って話しあう必要があると思う、いやなことだけではないということ。
まず家庭内では会話。
帰宅時間をきちんとして欲しい。
地域の大人達が子供達にどんどん関わってもらいたいです。
肝心なる子供達の意識が、まわりの大人の言うことに耳を貸さないということに不安を感じます、同じ学校の先生なのに、注意されると関係ないと担任以外は軽く見てるようにおもいます。(担任に対してもなめてるとしか思えない態度が多々あります)まして地域の大人の関りなど、とても考えられません。
自分のきめた道を歩く。
一応自分たちの問題だからわからなくても良いと思う。
わかりません。
プレッシャーを与えないように社会に貢献できる大人になれるように教育していくべきだと思う。
校外で子供がのびのびと安心安全に学べる場を作ってほしい。
校区内の清掃、花植えなど。
昔とは親、子供、先生、少しづつなにかが違うなど感じます。どう関わるかといわれても……。
現在は町内会の付き合い自体があまりないので地域の連携と言っても考えにくい。
特別に暴力的な行為がなければ関わる必要はないと思います。
難しいですね。
よくわからない。
関わろうと思っても学校、地域で何が行われているのか情報が少ない。

教育や道徳、しつけなど学校にいきやすい環境作りが大切に思われます。
いじめ問題。
地域の大人として子供たちに何が教育として必要なのか？それ自体漠然としています。何が問題でそれを学校側はどう考え地域の協力、関わりを求めているのか？それが実行可能なものであるのか？そこから考えなければわかりません。
地域地域と言うけどみんな各自の生活を守るのに忙しい。今の時代、日本だけ、取組める以前の問題だ。
まずは家庭教育だと思う。その上での地域のつながりだと思う。
「親が恥を知ること」間違ったら謝ること、人の話は聞くこと、自分がされたら嫌なことは他人にはしないこと、など親の教育が先ではないかと…。まず祖父祖母へ「孫がかわいいならきちんと叱って決してあまやかすことをしないこと」が教育の第一歩です。責任が無いからかわいいなんてバカの言うこと。
関わって行くのは大変難しいことかもしれません。自分の家に小学生がいなければ小学校に行くことは無いし地域の大人といってもどんな人が住んでいるかさえわからないので小さな子供を持つ親にとっては不安もあると思います。本当に信頼しあえる仲間になるには時間もかかるし大変難しいと思います。
今の時代は10代前半の犯罪が増えているので注意するだけで子供達が切れてしまう、関わりたくない気持ちが理解できる。
常識を無くさない様に当たり前や普通をくじけず訴えて欲しい。
余りにも地域の人も忙しくていたり、今の子は怖い！と思ったりする為、なかなかいい案が出ません。

〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
〔学習システムの見直し(ゆとり教育・学習問題)〕
通常の学習内容、子供たちの将来にとっては必要なものもあれば、不必要なものもある。色々な学校で試されている様に、何かに特化した学習を望むところではあるが、それには子供たちが将来何をしたいか、どのような道に進むか、そして、夢や目標が大事になってくると思う。かといって、小中学生時に自分がはっきりとした夢を持っていたかと言うと？？？。通常の学習内容から『競争社会』というものを学べるのであればあってもいいと思うが、今まで通りの内容ならそんなに大事とは思わない。

詰め込み教育も良くないかもしれないけどやはりゆとり教育はどうかと思う。塾などない地方に住む子供達は遅れていくような気がする。
”ゆとり”と言ってゆとりになっていないと思うので何年もしないうちに失敗だったということがないように、しっかりと見直しをしてほしいと思います。
基礎学習をしっかり反復授業ができるゆとりがほしい。学習塾で勉強している漢字を受けています。学校でももう少し授業時間にゆとりがほしい。
子供の学力低下について真剣に取り組んでもらいたい。
ゆとり教育は根本から見直すべき。ゆとりとは休日を多くして子供に時間を与えることではない。ゆとり教育によって削除された色々な行事、部活等を通して友達との信頼関係、友情も生まれてくるはずでは。
少子化にともないもっと個人の特性を生かした教育ができるはず。もっと1人一人に合った教育をしてほしい。
独自の理念と具体的方策・成果検証・改善に向けた発信などのためのシステム。
完全な平等教育を実現する事(障害児への差別をしない)。
土曜日に学校復活。
ゆとり教育といいながら、一番の犠牲者は子供達です。教育基本法を改正するのであれば、先を見越して改正して欲しい。
週休2日制を止めて欲しい。
お弁当持参でもいいですから、土曜日でも学校に行って、不得意な教科等を勉強して欲しいです。
学習力強化。ゆとりで甘くなっているところの補充。
教育基本法改正。
ゆとり教育見直し。
基本的な学力を身につける。
塾任せにしない教育。
ゆとり教育をやめ週6日制にすべき。
ゆとり教育を早く廃止し以前の学校体制に戻る事。
先生達の体験談のおかげで、授業に興味をもてたものですが、ゆとり教育のおかげで、話を脱線する余裕もないらしく、本当に授業がたのしくないようです。
ゆとり教育は必要ない、子供は勉強が仕事なのだから土曜日でも授業してほしい。
子供達一人一人の個性を尊重し夢や希望が持てるような教育であってほしい。
ゆとり教育といわれていますが、先生も子供達にとってもゆとりのない学校生活になっているようにおもいます。先生も時間がなく忙しいのは理解できますが、子供達一人一人の人格をもっと尊重して欲しいとおもいます。
高校を義務教育家し中高一環の高校なりと選択できるような自由をあたえてほしい。
勉強もとても大切ですけど土曜日などにレクレーション、道徳の時間がありましたね、そういったことが大事に思います。
30人学級を実現させて総合という教科を廃止させて、昔と同じ社会理科に戻って欲しい。
ゆとり教育よりもっと基本的な足し算、引き算、掛け算、割り算をマスター出来るようにしたら良いです。
基礎の学習。
土曜、日曜日2日間の休みは必要だろうかと思います。ダラダラ過ごしているように土曜授業増を考えて欲しい。
教育の格差は無くして欲しいです。
塾等で勉強してるのが今の子供は当たり前とおもっていませんか、おかねをかけず十分な教育をうけられる学校で、それがあたりまえになってほしい。
義務教育のあり方をあらためて考えてほしい。
ゆとり教育で平日一時間増やすより土曜学校のほうがまだいい。
ゆとり教育、先生も生徒もゆとりがなくてそがしすぎる、だからストレスがたまり色々な問題が起こると思う。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
ゆとり教育については、結果てきにはうまくいってないと思います。
やはりゆとりの教育だとおもう先生も生徒もゆとりがなくて忙しすぎる。
先生に権限をもう少し与えたほうがいい。
学力、学歴の上下がはっきりとわかれている社会だとおもいます、そんな中学力が低い中でも出来ることの一つを見つけられるような学習時間があればとおもいます。
出来る子にはそこが伸びるような学習時間があればとおもいます。
四月からの特別支援教育は困難さを抱えていれば、みんなが対象だと思う。

子供達が少なくなっているのに進学 of 厳しさなどをかんじています。
生徒一人一人の個性を生かす教育をしたほうが良いと思う。
小さいうちから学習の基礎をみにつけてほしい。
ゆとり教育を考え直すという動きがあるようですが、その前に、ゆとり教育で育ってきた子供達への何らかの対応を今後かんがえてほしい。
授業時間をもっと増やし、特に国語・算数の基礎学力をつけさせることだとおもいます。
ゆとり教育のありかた。
学力向上のために授業時間を多くもつ。
早急に教育法を見直し、家庭でのしつけができていることを前提に学校教育を徹底していただく。
ゆとり教育の見直し
ゆとり教育は反対です。そのために先生方も限られた時間の中で苦勞されていると思うのです。学校の時間を増やしていただければ教育(勉強)だけではなく人間関係をもっと良いものが作られるのではないのでしょうか。今の先生方は子供達と触れ合う時間が少なく思っています。
ゆとり教育で落ちたと思われる学力の向上。
将来使わないような教科の内容はなくてもいいのではと思う。他に力を入れるべきことが何かわからないけどあるのではないかと思います。
ゆとり教育は別に関係ないものと思います。二日あっても一日は体を休める。
ゆとり教育はいらない。
ゆとり教育と言っているが勉強だけ先攻しているように思われる。土曜日でも学校に行くようにしてほしい。
ゆとり教育をやめて勉強は授業でしっかりやってもらってその他の時間は個人で考えるようにしたら良いと思います。
ゆとり教育ではなく、勉強に必要な時間はきちんと取って欲しい。塾で補うのではなく学校の勉強で足りるようにして欲しい。お金のあふ家の子供しか勉強に力を入れることが出来ない現状はおかしいと思う。ゆとり教育は先生も追い込んでいと思う。もっと気持ちに余裕を持たせて子供と真剣に向き合える時間も作って欲しい。
学校の先生は教育指導のほかに事務的な仕事がとても多いそうで大変な仕事であります。先生自身心にゆとりが無ければ子供一人一人を良く見て仕事をこなすのは難しいと思います。先生の能力、資質、仕事のやりやすい職場の環境であったりそのために国全体がそういうシステムを作って行かなければならないのかなと思います。試行錯誤とは名ばかりで結果だけ見てその場しのぎの法改正を繰り返す、将来のある子供をただ振り回すのは困ります。議員や政治家は子を持つ親の立場で検討して欲しい現場の先生方にしては子を持つ親の立場になり何が必要で大切
ゆとり教育等で遅れた分をしっかりと取り戻して欲しい。英語、中国語等、国際化に向けて授業で取り上げて欲しい。
私達の子供たちはゆとり教育だと授業を減らされて、またそれがだめだったからまた授業時間を増やすなど、一貫性がなくふらふらして落ちてきた教育の仕方にして欲しいと思います。今の子供たちは教育の実験の道具のようになっているのでそのようなことの無い様にして欲しい。
ゆとり教育がもたらした影響は大きいですね。両親共に働く家庭が多いと言うのに子供のゆとり教育・・・明らかに成績のレベルが全体に低い、教科書を見てもびっくりです。学校が何なのか解らなくなります。
一番最初にやってもらいたいのは1クラス20名ぐらいの人数にすることです。私は子供2人ですが2人のことを考えるだけで精一杯の時ばかりです。40名全員に目を配るのは絶対無理だと思います。勉強だけでなく運動でも音楽でも色々な場面で子供を認めるような先生が良いと思います。
ゆとり教育とは一体何であるか。塾に行く子供がほとんどでこれでは学力の違いがかなり出ます。お金をかければ何でも出来るし、してやれる時代。そんな中で教育の基礎をしっかりやる事が大事だと思います。
ゆとり教育をやめて欲しい。
少人数でのクラス編成で余裕のある授業。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
塾に通わなくても済むように学校で全て教えられるような昔に戻って欲しいと思います。
良いものを取り入れて教育の向上を図って欲しい。
今はゆとり教育で学力低下。これからどうすれば・・・親としたりそこが問題だと考えている。今の子供達は私達の時代と違って何を思っているのかかわからない。ところがあるそれは先生方も同じだと思います。大人、先生も頑張らないといけない問題だと思う。
ゆとりある学習指導。
「ゆとり教育」は名ばかりで子供達の学校の楽しみ会や色々な事が出来なくなりまったくゆとりは無い状態である。「ゆとり」とは・・・もっと大人が考えてみるべきだと思います。

学力の低下に取り組む。家庭に問題があれば保護者への指導も強腰で行う。教育の基本の共通認識を教職員全員が持つ。
授業の時間数が無いので理解できずに教科書のページ数だけで進み、子供にとって大変だし土曜日が休みだと子供にとってプラスになることは少ない(生活面、学習面)
学習指導。
昔ながらの教育。
基礎学力を全員が身につける。
少人数で？勉強について行けない子供をサポートして欲しい。少人数だと先生も目が行き届くのでは？帰りに先生に勉強のわからない所をなかなか聞けない。
学習指導。人とのふれあい、交流を通して友人作りの出来る環境。
〔学習指導〕
地域経済が疲弊している中で、地域特有の点として教育機会は貧しい状況であるのでは？
ゆとり教育によって低下された学力を上げていく個々に応じた適切な指導。
先生の力量(授業時間が削られたため)。
応用できる学力。本当の意味で自立できる人間。
子供の個性を伸ばす教育。
幅広い教育。
平等。
小学校、中学校の生徒にはできるだけ勉強の苦手をなくするようにしてほしい。特に中間成績にいる子供に。
学習をきちんと教えてほしい。学校ごとの格差がなくなってほしいと思う。
公平な学力の向上。
悪いことは悪いと言える教育。
学力能力の向上
個性をいかし、自信がもてるように個別性を大事にほしい。しかることも大切だと思う。先生も自信を持ってほしい。
暗記できる子供が評価される試験制度で塾、高校、大学も同様で本当に必要な生きて行く力(知恵)を教えてほしい。知恵とは人との係わり、あいさつ、道徳、知識、考えられる教育をしていただきたい。学校では子供をもっと時間を取って授業時間を増やすこと。
テストが終われば忘れてしまうような内容ではなく実際、生きてく上で必要な知識を教えた方がいいのではないだろうか。
授業ではきびしく、休み時間は先生と楽しく会話できるようなメリハリがある学校生活ができ尊敬できる先生が増えればいいと思います。
個に応じた指導。
責任ある教育。説明責任を果たせる学校。
外部評価とそこをもとにして改善できる体制。
全ての子が基礎的な学力を身につけられるよう、指導すること。
集団行動と学力向上。
ゆとりある学習時間、少人数制での指導。
団体生活での教育。
子供に希望を与えること。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
大切なのは社会に出て生きていく為に必要なことを勉強し、または体験し、そこに導く指導者が先生でその先生方や生徒達の大切なサポートが教頭先生、校長先生ですよ、という学校の個性を生かした教育。
わかりやすい授業、子供を引き付ける授業。
子供の個性を伸ばし、一人一人の指導。
難しいとは思いますが、教育者は一人の人間を育てるつもりで、子供達一人一人に接してほしい。その総体が学校教育であるべきだと思います。
ゆとりも良いが、その分日々の授業にしわ寄せが来ると思う。休日も大切だが、授業のゆとりも少し考えて頂きたい。

クラスの生徒の性格くらいは、きちんと把握し毎日のように顔を合わせるから、もう少しキメの細かい指導をして欲しいと思います。
先生は子供に対して差別をしない。
子供の個性を生かし一人一人に合った指導。
教師の人なりをしっかりと考えて欲しいです、勉強をただ教えるだけでなく、一人一人の個性を大事にして欲しいと思います。
その子その子の個性を理解し伸ばしていく教育、苦手を克服する事も大事である。
学校は主として学力をつける場です、先生にあれやこれやおしつけるのではなく、学習指導に専念できる環境を作るべきだとも思います。
なぜ学ぶのかと言うことをまず伝えるべきだと思います。
子供の人権を無視する発言は許せない。まずそこからやって欲しい。
基礎学習力の徹底
学校では、親が教えてあげることが出来ないことより学習面をより一層指導に力を入れて欲しい。しつけなどは家庭のほうで親が教えているので。
わからなかったこと、知らなかったことを知る喜びや、将来の夢のために必要であることを認識することで、意欲的に取り組むきっかけになると思うのです。
しつけは学校ではなく、家からと思っていますので、釧路でも遅いほうの授業進行を何とかして欲しい。授業の妨害行為をする子供の親にきちんと注意してもらおう等の処置も必要。
みんなで行動しなければならぬ時はあると思いますが、個性も大事にして欲しいです。
基本学力の向上。
学力向上も大切だが子供達が毎日楽しいと感じて通える学校であることが一番。
最低限の学力をみにつけさせる。
学力低下への対策
学習能力の向上。
進学ばかりではないと思う。
今問題となっている子供達の学習能力の低下をとりもどす教育。
子供のやる気をはぐくむ教育、勉強はもちろんですが、たくさんの経験ができることをのぞみます。
学習時間の増、反復学習、集団生活をうまくする方法。
学力向上。
学力向上。
学力低下がきになります、ゆとり教育はどうなのか？。
勉強の基礎をしっかりと教えてほしい。
ゆとり教育がいいかとか悪いとかではなく、もっと子供のもっている個性や感受性をそだてる教育であってほしい、単に記憶力がよければ、勉強ができるのはおかしい、思考力、想像力に重点をおくべきではないかとも思います。
進学力にこだわらずに子供と真剣に向き合って欲しい。
学校でのテストの平均点が低いのは子供の学力が低下していると言で終らせているような気がします。
なぜ勉強するのか、必要なか根本的なことを子供に指導してほしい。
学力向上。
個人のよいところを認め合い個性を伸ばせる教育が大切だと思います。
先生方のきざんとした態度、良い事はほめ、悪い事はしっかりとしかる態度をみせる。
学力の定着。
学力の定着。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
教師教育差別をなくす。
子供の力を伸ばすような指導を。
小学校で国語・算数の学力をつけることで中学校以降で勉強がつかなくなるとおもいます、子供達の将来にとって小学校の責任は大きいとおもいます。
みんなが勉強がわかって学校へ行くことがたのしければいいとおもいます、道徳心はそのあとについてくるとおもいます。
詰め込むだけの学習はいらない、学校でしか出来ない先生との対話をとおして基礎的な学習を基本にしてほしい、出来る人と出来ない人の差がどんどんおおきくなっている気がする。それ以上を望む人は塾へいけばいい。

一人一人のレベルにあった指導、数学等、遅れている子に、理解する時間を与え、指導してほしい、どんどん、おかまいなしにすまないでください。
子供達一人一人にあった授業をうけられるようにしてほしい、理解できていないまま、先に進んでしまうのはいかなものか。
学習の基本を教える事と相手をおもいやれる、心を育てる！個々の部分でその子の長所を伸ばしてあげられる指導方法。
塾とは違うわかりやすい学習指導。
子供一人一人に対して、愛情をもって接して欲しい。
すべての子が理解できるような授業、楽しくかかわりやすく理想ですが。
ゆとり教育が進むなか基本的な部分はしっかりと教えていただきたいとおもいます。
勉強の指導。
学習指導の充実。
しっかりとした学習指導。
わかりやすく興味を持ちやすい工夫をされた授業。
現在、いじめや登校拒否がある時代で少しでも子供の気持ちになって考えていける教育。
私は子供を塾に入れるのは反対ですがどうしても授業中では理解する事が難しいと言うので仕方なく塾や家庭教師に頼ってしまいますが何か違う気がします。どうして学校の勉強だけで理解できないのでしょうか？もっと子供達にわかりやすく教えてほしいです。塾に入っていないければ高校合格も危ない今の教育指導が何かおかしい気がします。土曜日を学校開放(自由に勉強したりする場所)などしてほしいです。
できない子供をそのままにしてほしくない。
おとこぼれる子供ができないようにすべき。
学力向上
ユニークな教育。
基本学習のできていない子供達には時間を作り教えてほしい。
学校生活にゆとりがないような気がします。勉強も学ぶことがありすぎて理解する前に次に進んでいるように思います。個人差はあると思いますがゆとり教育とは言いながらゆとりがなさすぎると思います。
学力低下がひどい。これは先生ができる子を伸ばすだけでそれ以外の子はかまっていない。勉強をやる気にさせる事が大事である。やればみんなできるはずである。
学力向上
塾に行かなくても良い学校作り(学習面)
愛のある指導。
全体的に勉強時間が短くなり足りないと思う。生徒たちももっと向かい合い真剣に対応して欲しい。
学習指導。
良い事、悪い事を判断できる力、学力。人を見極められる心頭。
塾に通うのが当たり前のようにになっているが学校の勉強だけで学ぶべきだと思う。
基本をしっかり教えてもらいたい、何に関しても。
子の話を良く聞いてから説明、指導して欲しい。聞き流す先生が一部いるように感じる。
基本的には学習です。とにかく落ちこぼれのいない学習能力を身につけさせて欲しい。
子供に自身を持たせられる子供に。もっと勉強に集中できるように。
学校の教育しだい。
学校によって通信簿のつけ方にばらつきがあると聞くので、進学に公平ではないと思う(ランク)
毅然とした態度。一貫性のある主張。悪い事は悪いと言う姿勢。公平。信念。
長所を伸ばせる教育。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
学校の対面ばかりが先生、学校に見られます。子供には一律の事をさせようとはしていますが、感情で子供に接するのはどうでしょうか？扱いやすい子、扱いにくい子、気に入った子、気に入らない子に対する態度が子供の目からはっきりとした様です。それでは反感をかうばかり。もう少し広い目と心で教育をして欲しい。
情緒安定の為の情操教育教科の確立。音楽、美術、体育など。
学習指導。
個々のレベルにあった適切な指導。
中学生になると学習面ばかり気になりますが、個々の個性や特性が出てくる時期にそういうあらゆる情報や指導を期待します。

〔道徳心・心の教育・しつけ〕
礼儀などのしつけ。
道徳教育も含めたもの。
心の教育。
愛情。
学力と道徳。
それよりも、学校と言う分野では、問題になっている『いじめ』や『自殺』がなるなるような『道徳心』を養う教育が必要。この手の色々な問題は、学校云々ではなく家庭環境にあると思っています。先日のHLM委員会の講師のように、悪い家庭環境の中でも自身の努力で大成する場合がありますが、8割がた環境でしょう。やはり親への教育がまず第1に必要でしょうね。
個々の能力の向上も必要ですがまず団体生活の中で仲間の競い合う、協力し合う、目標に向かう気持ちとやりとげる達成感を全員で持てるような指導。単に連帯責任を取らせるという押しつけではなく個々の能力をお互い認めながら取り組む気持ちを育てる。
家族以外の人との集団生活。他人の嫌がることはしない、迷惑になることはしない、時間を守る、自分が嫌だなと思う事はしない等社会に出た時と基本的な事。
勉強だけではなく一般常識を道徳の時間に教えてほしい。
人に対しての思いやりの気持ちを伝える。
人としての行き方。やさしさ、思いやりを生徒も教師も持てるように。詰め込み学習より人間の育成
私自身は子供に教育できないので賛成には教育や集団生活でのお互いの協力し思いやる心など育てていってけると良いと思う。
点数を取るための勉強ではなく高校、大学に入るための勉強ではなく学校という集団生活の中で同じ年代の仲間達と生きることを考え学ぶことができればいいのと思います。
がまん強さや協調性など社会に出てから必要になるものの教育。
先生も子供達も出会った事を大切に信頼関係を作ることのできる人間になってほしい。その上で学業に力を注ぐという順序であってほしいと思います。
子供達が少人数のグループ化してみんなで力を合わせて物事に取り組むことが苦手になってきていると思う。クラス、学校全体で力を合わせてがんばれるようなことに取り組んでほしい。
道徳心。
道徳心教育・学力向上。
人間性を向上させ、相手も人格を重んじる生き方を教育すること。その次に学問の大切さが重要。
これからも人格教育。
哲学・道徳。
道徳心。
勉強も大事ですが、将来社会人としての常識をしっかりもてる教育をしてもらいたい。
親が学校が悪いと言い過ぎ、悪いことをした子供の親の考えは？
いずれは社会人となる訳ですから、社会的常識が身につく教育をして欲しい。
しつけは家庭でする事だと思いますが、その手助けを出来ればして頂きたい。
人の痛みも自分の痛みと感じられる、心を育てる事。
勉強だけでなく人間性も育てて欲しい。
公教育の充実。
人間教育が大事。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
命の大切さ。
勉強面だけでなく一人の人間としての人格形成を学校生活の中で養っていける部分もあると思うのでゆとりをもって一人一人の子供を見つめて欲しいとおもいます。
勉強だけではなく、人を思いやる気持ち友達を大切にすること等に目を向けてほしいです
勉強もちろん大切だが人としてのありかたも教えてほしい。
勉強や成績だけでなく少しはゆとりの心も。
人に対しての思いやりや命、丁寧な学習指導。
40人弱の1クラス全員を一人で守るのは大変だけど勉強だけを教えるのではなく、心も一緒に育てて欲しい。

勉強も大事ですが人への思いやり、いのちの大切さ人間としてのありかたなど、家庭でも小さい頃から教えていますが、学校でも授業の一つとして取り入れてみたらどうかと思っています。
勉強はもちろんですが、団体活動する上での決まりごとなど、あたりまえのことから現代のレベルまで学校側からも教えて欲しい。
子供達の道徳心をもっと持たせてほしい。人間としての生きることの難しさ大切さなど。
勉強だけではなく常識ある行動を身につけたり、集団生活の中で人とうまく調和する為の援助。
お互いの違いを認められる事。
人の命はもちろん、自分の命を大事にしていくと言う教育から始める事。
そのこ、そのこの長所短所を生かし仲間同士を認め合える教育。
友達、人間関係の指導。
心の教育。
他人を思いやる心をそだてる、命の大切さをおしえる。
家族以外、他人との関わり方。
道徳心だとおもう。
心の善悪の判断、思いやり。
勉強も大事ですが、道徳教育をお願いしたいです。
学習面も大事ですが、人間としてのあり方など基本的な事の育成にも力を入れてほしい、もちろん家庭でもそうしなくてはいいけないですが、親のいない所では間違いもすることもあるだろうし、体罰など規制されすぎだとおもう。
学習も大事だけど、道徳心が必要だとおもう、人を大事に思う心の傷みを思う心、人を愛する心など。
命の大切さ。
それぞれの個性を尊重しあい、思いやりをもって人に接することのできる又、社会のルールを守れる人になれるよう学校だけでなく親が最高責任者であることを自覚して子供達を育てていく必要があるとおもいます。
人間として豊かな教育。
勉強だけではなく、人間としての道徳心を学校生活のなかでも学ばせて欲しい。
勉強も大切ですがそれ以上に自己中心てきな考え方をしない相手を思いやる心を育ててほしいです。
学力向上もちろんですが集団生活の中で道徳心をもって子供達に教えてほしいとおもいます。家庭では教えきれない部分も多いと思うので。。。
道徳心をもっと教えていただきたい、家庭内ではおぎないきれない、親が相談しやすい雰囲気にして欲しい。
勉強もちろん大切だけど、子供には一般常識や社会のルールなども教えてほしいです。
心の教育。
集団生活が上手にできるように。
学習面はもちろんですが、いじめ問題や、道徳面でも心の成長になることを学べる場所であってほしいと思う。
勉強も大切とおもいますが、人としてのモラルを守れる教育をしてほしい。
他人の気持ちを思いやるなど、心の教育が必要だとおもう。
人間らしい心が、もてる子供にやさしい心、思いやりの心、命を大切に作る心。
心の教育。
子供の学力ばかりでなく精神的向上にも重点をおいてほしいです。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
家庭でもそうですが基本的な生活態度をキチンと身につける事が勉強よりも必要な子供が多くなっていると思います。
道徳心が養われるような指導に力を入れて欲しい。
いままでも、これからも挨拶が出来、物事の善悪さえ子供達つたえられたら、社会に出て、生きて行けるのでは。
人と人のかかわりについて、道徳の時間を大切にして話をしてほしい。
公共性を身につけさせる。
生命のとうとさ。
人間性を育てる。
道徳心を身につけること

性教育ということばではなく「人間の誕生とは」というようなテーマでの教育を必要としているのでは。性＝生命であり、ひとの尊厳を認めることであり軽々しく扱うものではないことを教え込むべき。
多くの人間との関わりの中で自分で考える力、相手への思いやりなど関心を広げてほしい。
勉強も大事だがもっと道徳心を学ぶこと。
勉強だけではなく人間同士の関係や善悪について教育してほしい。(家庭ですべき事とは思いますが学校でも更にお願したい)。
教育、特に心を育ててほしい。
勉強だけでなく社会奉仕。
相手の気持ちになって考える。これはあたりまえのことですが子供だけではなくすべてにおいてかけているような気がします。当たり前前が当たり前じゃない当たり前の事ができるように。
勉強以外も必要だと思う。
集団生活の中での人間関係の形成。協調性を思いやり育ててほしい。
団体行動(学校全体、学年単位、学級単位、グループ単位、班単位)の協調性の指導、家庭との連携。
集団生活を通しての楽しさ、苦労などいろいろと経験させて欲しいと思う。
集団生活の中で他人を思いやる心、協力して何かをやり遂げる達成感を育む。
道徳心、人間としてのあり方。
学校は子供の勉強ばかりではなくその子供それぞれの家庭の様子、子供同士の関わりなどを知り事務的ではなく心の教育をして行かなくてはならないのではないかと思います・
子供のしつけ。
修身、道徳教育のあり方。先生と生徒と一緒に正しい生き方、他人への思いやりを感じてもらう教育。
人と人との関わり合い。
勉強も大事だがそれ以上に思いやりなど心の育成。
勉強よりもっと大切な事があると思う。
人との関わり方、過ごし方、道徳心などを伝える教育を増やして欲しい。
学力だけでなく命の尊さ等、人間としての理性の教育を求める。
勉強も個人を成長させるのにとっても大切ですが、まずは一個人、人間としての最小限の道徳心を向上させることです。自分はとても大切な存在であること、感謝の気持ち、目標を持つこと、自分がこの立場だったらどんな気持ちになるかなど、学年別にわかるようにまずは道徳心を一人一人自覚し心に刻むことを教えて欲しい。
集団行動の学習から人への思いやり、協調性の習得。
学校でなければ身につかない道徳心や学習。
人に対する思いやりや人としての常識。
人としての心にあり方。
心のゆとり。
愛の心を教育して欲しい。
信頼、愛情、道徳心、やりぬく強い心、チャレンジ精神等子供達が一生を通して大切な部分をしっかり教え人間としての知恵を伸ばしていける場としての自覚。
日本人としての自覚。
子供達一人一人の心を育てる事。
学力も大事ですがへこたれない強い精神力と豊かな心を育てる教育を目指して欲しい。
集団生活でのルールなどを守ることの必要性など。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
道徳の時間を大切に(家庭と連携して)講演をより多く聞く機会(難しい話でなく)
中学、高校生等は道徳もしっかり教えるべきだと思います。
形ではない本当の人間としての子供のための教育。
学力が下がっているのは全国的に一部だと思っています。それよりも一般に道徳心、普通のこと、言動が出来ない子供が多いと思います。学校教育は集団行動、勉強を教えて頂ければ親として満足です。生活の方は親が教えるべきだと思います。
人間関係の大切さ、友達との関わり方、心のゆとり(先生も子供達も)自分達の住む町の良い所、施設などとの積極的な交流を多くすること。
〔生徒指導・体罰について〕

教師にもっと多くの権限を与える。
善悪の区別をしっかりと教える。悪い事をした子供には、罰(体罰でも良い)を与え、そのことについて大人(親)が文句を言わないくらい、教師が自覚と責任をもっとつけて欲しい。:
先生ビビッていないでどんだん子供をしごいてください。親が責任だの体罰だのうるさすぎ!!先生は先生なのですから!!もっと自信をもって!今の親はバカ親が多すぎ。
指導する立場の者がその場限りの態度や考え方などをとっていると生徒には伝わるものがないと感じています。
親の反応を恐れず本当に悪い時は先生方は叱ってほしいです。
先生が生徒に対して悪いことをはっきり指導して頂きたいです。
何事もあきらめず最後まで努力をすることの大切さ、個人も大切だけど一つの目標に向かって努力役割を達成すること。
良いことはほめて悪いことはしかること。
体罰。
レクレーションなどで生徒の事がわかってくる事があると思います。
勉強、部活と子供が家にいるよりも学校にいる時間の方が長いと思います。集団生活の中で客観的にその子の良いところを見つけ、将来どういう方向へ進むのが良いか、どんな仕事があるのか羅針盤の役目を少しは担って欲しいと思います。
頭からダメと言うのもどうかと思います。清潔感があればいいと思います。身だしなみは社会に出てからも必要なことです。:
教師の意識改革、公務員感覚、世間知らず。
先生方に質の向上。
教員の熱意と質。
先生の質。
教師の研修。
教師の指導能力。
教育の非サラリーマン化。
先生方の時間がある時、子供の話を実際に聞いて欲しいです。子供達が先生の相談したくても、出来ないよりです。
先生の対応が個々により違いすぎる。
生徒一人一人をよく見て欲しい。担任の先生によって、クラスの雰囲気はかなり違うと思います。
先生達の厳しさ。
テレビ等で見ていると、指導する先生の人間性を疑問に思うような報道がよくある。一部の教員のことと考えず、指導をして欲しい。その上で教員と子供達の信頼関係が生まれて、教育が出来ると思う。
先生方がしっかりやっていたら良いです。
積極的、意欲的になれるような指導力のある教師。
一人一人をしっかり見て欲しい。
先生方の質の向上です。
親の意識の低さもあるが、教師の意識、質の低さがみうけられつこともある。
先生はもっと強く信念をもって教育してほしい。
指導者が出来ていないものを、子供達ができる訳が無い。
先生達も回りの子供達から逃げないで、きちんと見てあげる。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
先生の質の向上、上の子の小学校の高学年の時の先生はひどいものでした、父兄の間で教育委員会に相談するかどうか相談したこともある。
昔のように怖い教師がいないように思います、親がうるさくなっているからなのではないでしょうか?何事もめんどろがる先生もいるようですね。
先生の対応など軽はずみな対応で生徒を傷つけてしまうなど気をつけて欲しいなと思います。
先生自身が生徒のお手本であり、正義と公正さを身を持って表すよう先生の教育やそれを受け入れる親子の意識改革。
学習指導はもちろんですが、将来の目標について相談が出来ると安心です。
多少の体罰は別にいいと思います、ただ教師が感情的になりすぎるのは生徒には納得いかないとおもいます、先生にしかられたりしても、自分が悪いかから納得できるのであればコミュニケーションは十分とれるはず。
保護者に遠慮なく物事や生活面、人間関係等、人として成長することが出来るように指導していただけるといいですね。

学校教育についてはもちろんですが指導力のない先生(事業内容が生徒に理解されない)の評価システムがあってもいいのでは？公立の学校より私立の学校を希望するのはそんな傾向からと思う。私立校には各々で期待する内容の事業が存在する。先生達のやる気が絶対に違う。サラリーマン的に時間を消化すればいいという先生も多く存在すると思う。そんな先生にあたと最悪！！学校に対してはどうにもならないのでやはり塾や家庭教師等の外部へ期待するしかなくなる。
教師の学習、心の教育などの指導力。
教師の道徳心からでは。
教育者の人格の向上。
先生がPTAや教育委員会などの対面的なことを考え生徒に厳しく注意ができないので先生と生徒が馴れ合い状態になり生徒は野放し状態だと思う。
保護者も子供も信頼できる尊敬される先生作り。
子供達への愛情と子供達からの信頼うを得ることだと思います。
先生の質、指導力の向上と子供に対して成厳をもって接してほしい。尊敬できる指導者に学習指導、道徳心を教育してもらいたい。
教師の資質・モラル・常識。
教員の資質向上。
教員のモラル(免職されたり処分されたり)。
教員と補助する人が必要と思う。
なにごとにも一生懸命な教師を希望する。
生徒の差別をなくしイジメの対処の仕方生徒一人一人の個性を伸ばしてやれることが、出来る先生。
うわべだけのしつけや教育ではなく、生徒ときちんと向かいあってほしい、ただ頭ごなしに感情のまま怒るのではなく、冷静な判断が必要と思われます。
子供の能力に合った教育、子供達がなんでも相談できて、信頼できる先生がふえてほしい。
いじめや学級崩壊になっている状況のため、教育の場が失われていると思う、家庭でのしつけもあるが、一人一人の個別性を考えながらきめ細かい指導を希望します。
先生方のモラルの低下。
もっとしっかり自分の立場を考えて行動してほしい。
教師の漠然とした態度。
先生の再教育。
もっと子供の気持ちになって考えてくれるような教育をしてもらいたいとおもいます。
教師の質の向上。
駄目なことは駄目だとはっきりいえる先生になってほしい、見てみぬふりはやめてほしい、きちんと子供を見て欲しい。
教師こそ最大の教育環境だとおもいます、人間性豊かな先生の育成にもっと力を入れてほしい、学校の教育力を高めてほしい。
生徒間の問題、部活内での問題、勉強だけじゃなく色々な面において、学校の長である校長先生もすべてにおいて把握するべきではないかとおもいます。
今の先生はどんな場面においても甘すぎる。
教師の指導態度。
頼れる話のわかる先生が、TVに出てるヤンキー先生のような人が居るとよいですね。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
学校(教師)の質の向上。
先生、指導者がきちんと子供、生徒達の善、悪を教えてあげてほしい。
本気でしかれる先生がいないように思えます。
しっかりとした先生、子供の立場になり子供を第一に考えてくれる先生。
教員の子供の対する指導力。
教育者の精神的向上。
子供に関心のある教師。
親身になってくれる先生がいない子供がいじめらしい事をされた時、担任に言ったときの打開策が・・・立場が違うと言いつつも違うので何ともいえません。
何事にも無関心でない事、子供達に目をむける事。
先生のしっかりとした態度、見てみぬふりはしないでください。

叱れないのではこまります。
先生の人として、指導する人としての資質。
自殺する子がいなくなる様に先生達も子供達に目を向けて欲しいです。
教師の教育
先生の免許更新制度。素晴らしい先生もたくさんいらっしゃいますが中には人間として???という方もおります。そういう方は教室の中と外では使い分けていつ為に表面にでにくく親も子も泣き寝入りです。採用する際は人格重視でお願いします。
先生の質だと思います。人間味ある心豊かな先生がもためられていると思います。
教職員の指導力(勉強や日常生活)。現況だけ教えればいいって物ではない。一生懸命の親から見ると学校の指導は物足りなく感じます。
学ぶ事の楽しさや仲間と一緒に何かをできる喜び、部活に力を入れる先生が増えてほしい。
教師の質の向上
1人一人の教師の質の高さ。それをやはり学力度また、その生徒を良く見てくれる事や個性を理解する心、いじめに対する姿勢(まじめに取り組んでほしい)。
先生の質の向上。
子供の目線で物事を見る。先生としての自覚。
「教師の質の向上」自分の教科もまともに教えられない教師がいる。子供の興味を引くような授業が出来ない教師など。
先生の教育。
先生の資質、能力がただ試験を合格してきただけの人のような気がする。たとえば国語教師の字が汚いのはなぜ!! 社会の先生が歴史から何も学んでいない..など物に不自由していない子供は何を求めているのか誰も理解しようとしなない。
教員の更新性にするべき。
先生に大人になってもらいたい。教育委員会に父母の板ばさみになって大変だと思うので大人の心を持ったしっかりとした教員が信念と愛情を持って子供たちに接して欲しい。
子供たちを平等に見て欲しい。
一人一人の子の事をもっともっと理解して欲しい。話を聞いて欲しい。
子供たちになめられないようにもっと厳格に見つめ直して欲しい。
先生の人間性が一番の問題です。
教師の質(人間性)の向上。学習の指導力不足の教師が多すぎる。教師と生徒の気持ちの上のほど良い関係。
人間性豊かな教育者の育成。
国からの要望はもっともっと大きくなるのしかかってくると思いますが各学校の独自性を出して先生の個性を子供に見せて伝えて欲しい。
先生の力量。
先生一人一人の質の向上を求める。
教師のわかりやすい教え方。
指導する立場の人間の質。
教師の品格、先生次第で子供は変わると思います。
人間味のある先生達に囲まれていけばよい。
生きることの難しさと意味。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
子供達に対し毅然とした態度で接し親の考え方も昔とは違ってきているので先生方が軽く見られないように、指導力を発揮して欲しいです。
学習指導の向上はもちろんですが、PTA活動にも、もっと先生達に参加、協力して欲しい。
先生の質の向上と子供に対する厳しいしつけ。
先生を教育して欲しい(今の担任はとても良いです)
教諭のカリスマ性。
教育への情熱なのは?
教育に対する理想や子供に対する愛情があまりないのに、単なる就職先として教師になったサラリーマン先生が多いように思います。教師が子供に与える影響はとても大きいです。教師に対する教育ももつとして欲しいです。
しっかりした学習指導と善悪のはっきりとした先生らしい先生による授業、教育。
生徒の後ろにいる父母たちにとらわれず、もっと生徒との距離を縮めて欲しいです。悪い事をしたらたたくのは当たり前くらいの気持ちで接してください。

個人個人との対話。
子供を追いつめない。
親子に信頼してもらえるような素敵な先生を学校に。でもそんな人でも失敗することはあることを知らせる。大人も子供も補い合って1つの社会を作ることをちゃんと教える。
勉強の面ですが家庭でもある程度指導はしますが限度があります。塾や通信教育などにお金をかけられる様な裕福な家庭の子が上位ではやりきれません。塾に行けば上位になるとは限りませんが(現に塾に行かなくても上位の子はいます)そんな風潮があります。あとは先生の質の向上に期待しております。子供達のためにという愛情をもって接して下さる先生を希望します。先生の職務も忙しく大変だとは聞いておりますが・・・。
人間関係、学習面と子供なりにストレスを抱えて学校生活を送っています。1人1人の全てを知ることは難しいですが、今、子供が何を考え、悩んでいるのかを知る為の努力と先生たちのゆとりの時間を作っていただきたい。
〔教育現場と家庭の役割〕
家庭や地域との連携。
何でも学校に求めるのがおかしい。学校は勉強や集団生活の経験をする場所であり、しつけや世間の常識は親が教えるべきことで、分けて教えるべきだと思う。
開放された教育、家庭との協力、建前ではない子供達のがのびのび体験出来る、環境作り。
学校は学習する場、家庭ではしつけとはっきり区別する。
学校教育の前にひとつひとつの家庭のあり方を考えるべきだと思います。
私自身の考えとしては、学校とは学ぶ場所だとおもっています、学問の楽しさを学べられれば良いとおもいます、色々な事をしようとはせず、学校は学問、親はしつけや道徳心、回りの大人達はサポートと、個々の責任がはっきりし、学問や知ることは素晴らしいことと思われる学校を希望します。
学校、家庭、地域との連携を持つ、将来に展望をもてる様な教育。
社会全体では大人達が良い方向に変わらなくてははいけないとおもいます、又、各家庭も学校にまかせるだけでなく、しつけをきちんとするべきです。
最近の先生たちは色々な事に縛られながらで子供達との関係が作りにくい状態では？今の私達親達もさわぎすぎる人もいますが、自分達が育ってきた時代の様に子供を本気で叱れるような心あたったかい教育が必要ではないでしょうか。
勉強だけではなく、学校と家庭、地域での連携して子供達に目を向けて当たり前の事を当たり前と思わない常識のないところをただしていく必要があると思います。
まず親がしっかりと子供を教育すること、というより親がもっと親らしく礼儀、しつけ、親を見ればだいたい子供の事が理解できる。この事をしっかりと正さないと教育は何も求められないと思う。
地域、大人、親との密度を濃くして欲しい。
子供にきちんと目が向けられる、教師の育成。そのためには親や地域の協力が不可欠です。
50歳代の私から見て今の若いお母さんたちは自分が親としてやるべき事をやらず、何もかも先生の責任、学校の責任を問うのがおかしいと思います。
本来ならば家庭で教育しなければいけない事が今現在に出来ていない家庭が多く(自分も含み)学校側は大変だと思います。学習指導と人(友達)との関わり方など社会の中の1人として生きていくすべを教えてください・・・と思います。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
〔いじめ問題〕
障害のある子、不登校の子供を守ってほしい。親も助けを求めていると思います。地域の人たちが陰口をやめて子供の良いところを見てほしい。
いじめられた時の学校の対応がなっていない。
いじめのない学校となるように。
いじめや学級崩壊に繋がる行動が人として、してはいけない事である事が自然と伝わって理解できる教育。
いじめのない学校となるように思いやり優しさなど、家庭と一緒に育てる。
いじめ問題へのとりくみなど。
いじめ問題。
いじめ問題をすばやく対処できるように。
先生達は、最近(いじめ)での自殺問題等でかなり神経質になっていて日ごろのいじめ問題等を表面上だけで解決しようとしていると思う、もっと子供達のことを考え、取り組んで欲しいと思う。

いじめをなくす(教師はみていたら叱る程度)。
いじめ防止
いじめなどの問題に全力で取りくむ姿勢。
いじめが発覚した場合は徹底した鯨飲究明を、厳しい対応を。
いじめのない教育。
個人を敬う事によりいじめをなくしてほしい。
いじめ問題を隠さない体質。
いじめのない学校生活。
「いじめは許さない」とする態度と隠蔽しない学校作り(生活面)
いじめ防止。
いじめ問題を隠さずに親などに相談して欲しい。
いじめを見たり聞いたりした場合のすばやい対応。
いじめ問題。
イジメを確認したらすぐ公開して欲しいです。
いじめ問題を無くすように努力してくれないとやっぱり心配です。
勉強だけでなく、いじめや心のケアなども。
〔上記分類以外のご意見〕
先生と子供たちの親しい関係。
先生、生徒をはっきり区別する。
静かな学習環境を提供してほしい。
学校が悪いと言っている親に限って、たいした躰をしていないのではと思いますし、子供がまともに育つ環境を作っていないのでしよう。アンケートの結果を見ても解る通り、自分も怪しいところなので、例会を参考にさせて頂き勉強したいと思います。
時間的なゆとり、週休二日制は考え直す時期では？子供が少なくなっているのに子供に目を向ける大人の数がへるのが不思議に感じます。
生徒と教師の信頼関係。
家庭でできていないことを学校にもとめることはほとんどもないことだと思うが今の現状では家庭に問題が多いのではないのでしょうか。
信頼。
集団で体験出来る、あらゆる素晴らしさ、喜びの経験、青春時代の輝きある思い出。
子供のしつけを学校に任せる家庭が増えてきているとテレビの報道などでよく耳にするが、家庭ではきずかない問題行動を学校で見た場合では、即、親に連絡し指導するよう伝える、もっと親に対して強く指導してもいいと思う。
愛だと思います。先生も親も子供達も相手に関心を持って真剣に真正面から取組むことが大事だと思います。
先生も子供ものびのび出来ること。
〔設問8〕これからの学校教育に求められるものは何ですか。
親たちは悪い事、都合の悪い事は、学校、先生のせいにしますから。
学校に多くのことを求め過ぎてはいけないと思います。
年々子供は、子供らしいよりも大人っぽくなっていると思います。それは仕方が無いことだと思うので、服装や髪型も、ある程度考え方を変えないといけないと思います。
信頼関係。
マスコミに踊らされる事無く、自身を持っていて欲しいです。
体力測定や運動が少ないと思います。
きれる子供の精神をコントロールできるよう親子への指導教育。
今の時代は地域のかかわりあいといっても難しいとおもいます、でもだからといって何もしないのもどうかと思いますし、なんだいです。
自分の子他の家の子にかかわらず、大切な声かけをすること。
家庭だけでは世界がせまいので学校がいいですね。その為には保護者側の考え方や協力の変化も必要だとはおもいますが。
先生と子供親の協力。

学校は第一に勉強するところだと思う、次に部活動などで上下関係、組の中で友人関係など人との付き合い方を学べるようにしてほしい。
勉強も大事だが教師と生徒がどう信頼関係をきづけるか。
楽しく登校できる学校。
努力すれば成果が出ることを、勉強でもスポーツでも経験できる場であってほしい。
心の通じ合う。
親としては粘り強い子精神面でも強い、常識のある子へと、指導していただきたいとおもいます、もちろん親が第一にしつけをすることがあたりまえですが。
落ち着いて勉強できる環境。
学校のプライドをすててもらいたい。
教師と子供達の信頼関係が大事だと思う。
何も無い、正直期待はしていない、勉強は子供が努力することだし、しつけは家でもできる。
難しいので答えることが出来ません。
やはり、ゆとりの時間ですね。学校、部活で1日が終わりにかなかゆっくり考えることなくすごしている気がします。
先生達を批判するばかりではなく大きな目で(親達が)教師、学校を見ることも必要と思います。他人の揚足をとる親が多く、特に先生達が気の毒な時がありました。
「教師が生徒を」ばかりではなく「生徒が教師を」査定できるようにすべき。教師のさじかげんひとつで成績が左右され、いじめ問題等解決できないことはなかったことにする等、信じられないことがおきている。友人の付き合い以外に教師との付き合いも気にして子供を登校させるのはつらい。
求められるものははっきり言ってわからない。ただ、今の教師、学校は大変だなと思う(あらゆる意味で)。
子供に積極的に興味を持つこと、子供と先生の距離があまり遠い気がします。
求めるものは沢山あります。ですが求めても変わるものではないのであえて言いません。言っても多分変わらないでしょう。
高校生の服装がだらしなく着ていますがきまりを徹底して欲しい。
特に期待していない。
子供たちと学校教職員との信頼関係。子供同士の友情、協力し合う気持ちが育つ場となること。
学校単位での活動が色々難しい状態になってきているのかなあ？前はもっと学校として確立していたように思える。今はああだ、こうだと言われすぎ、どうしてこうなっちゃったんだろう？
”行かない””行きたくない”場所であってはいけません。
関心を持つこと。
情報収集をマメにして実行する事が大切。
学校であったこと隠さないでお便りで回すべきでは親は何も知らないのだから、学校にいったる以上は学校は先生に任せているので。
部活が多忙すぎて勉強の時間が取れずに困っている。両立するには時間を上手に使い所だが朝7時～夜8時過ぎではまったくどうにもならない。部活はそれほど大切なものなのか？疑問。
〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。
〔学習システムの見直し(ゆとり教育・学習問題)〕
学校教育も大事だが、親の教育も必要
公立の中学校ではむずかしいと思うがクラス全体の学力を上げるため理解している子は待つ時間が多すぎると思う。教科によっては教師2人体制などの工夫を望む。
数学などの教科ではわからない子はわからないままおいていかれてしまうのでそういう子供達には別にわかりやすく教えてなるべく落ちこぼれがないようにできたらいいと思います。
基本的に学校教育は学習指導を目的としていると思いますが、あまりにも家庭でのしつけの悪さや常識的な指導の欠如が見えるので学校側に押付ける訳ではありませんが、良い対策が取られないものでしょうか？？。
ゆとり教育とは言うものの実際勉強の進むはやさについて行けず、結局学校の活動が終わったあと塾に行くため家に帰ってくるのは8時過ぎなのが現実。一クラスを25人以下の少クラスにして土曜日の授業を再開してほしいです。一人ひとりがきちんと理解するまで指導して一日休んでも授業の内容についていけるくらいのゆとりがほしいです。
子供には個人差があります。努力をしてもできない子はいます。詰め込むような時間割も気になります。もう少し子供達の気持ちに余裕ができるような時間割にしてほしいです。親もかわいくない子はいないです。努力しています。

ゆとりゆとりというが、今の現状は子供達は学校での勉強だけではなく塾などに通いそちらの方が力が入っているように思う。学校だけでの勉強はやはり無理なのか？と思う。
ゆとり教育により学力が低下したら止めるなど教育をどう考えているのか疑問に思う。
子供にはゆとり教育はいらない。こどもが塾にいかなくてもいいように理解度を確認しながら授業を進めていただきたい。画一的なものではなく、学習指導要項の見直し。
どんな職業があるのか、そのためにはどの程度の学力が必要だからこの大学に進む必要があるなど将来に結び付けて普段からおしえてあげてほしい。教科書だけがすべての教育ではないと思います。
ゆとり教育の意味が理解できません、子供が理解しなくても先に進んでしまう勉強に遅れない為に塾通いしたり余裕があるならいいがいかせられない家庭も多いはず、他の子は切り捨ててでしょうか、悪循環ではないでしょうか？
せめて月2回は土曜も学校があったほうが良いと思う。
昔からやってきたマラソン、スケートなど体を使う事をする。:
ゆとり教育のせいか学校だけでは勉強がついていけない、だから塾にいかせる。
学校は学力向上に全力で取り組んでほしい。
総合学力に力を入れて使用教科がおろそかになっていると思うので、単位を減らすべきだ。
土曜日も学校があったほうが良いと思います。
塾にいかなくてもよい、教育体制を作ってほしいです。
ゆとり教育の廃止をのぞみます。学力低下という事もあります、家族でゆっくり過ごす事ができません。
塾や部活などに時間をとられてしまい、本来のゆとりとはどういうことだったのでしょうか？
小学生などは、二年継続で同じ担任が受け持つようですが一年ごとに変えるか、希望をとって変えるかの体制にならないければ、不運な担任だった場合子供がかわいそうで、もしくは迷惑、子供の人生を奪う形になり変えない事。
東京都等でも行われているように、学校選択制を導入しても良いと思う、そうすると学校も努力するのでは？
今年から始まる特別支援教育を一日でも早く確立して今後の学校教育に期待したいと思います。
塾にいかなくても良い教育をしてほしい、塾に行かないと学力に差がでるのはおかしい。
担任一人ではもはや駄目だとも思います。ボランティアの人を入れるべきです。大人の目が多い方がよいです。
ゆとり教育をやめるべき、逆に勉強時間が少なくなりなにもゆとりがない、勉強に追いつけずに居る子供が居る、学生は勉強するのが仕事なので休みは一日あれば充分。
叱る事も時には必要であるが、ほめる事を多くし個々のセルフエスティーム高めてあげる教育がこれからは更に必要であると思います。
教育基本法が改悪される事に危機感がありまます、時間数を増やす事で学力問題が解決されるというのは安直すぎて同意できない。
レベルに合わせた学習指導をして頂けると嬉しいです。
勉強を苦手とする子供のためにレベルを合わせた学習を出来る時間を作って欲しいです。
ゆとり教育について、夏休み冬休みを数日削る。
高校までの義務教育。
ゆとり教育程むだなものはない。
〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。
土曜日も学校授業を。
総合学習をもう少しへらしでも良いと思う、毎日6時間にするか、土曜日を再開する。
以前上の子が中学の時に授業で出来る子できない子と分けられ授業をしていたみたいなのですが、そういう授業のやり方をしていたら出来る子はどんどん先をすすみますが出来ない子は基礎からとききました、私は不公平なやり方ではないかとも思います。
学校としての横のつながりはあるにしても、縦のつながりが少ないことは残念に思う、例えば保育園から小学校に行くにしても、もっと互いの先生方同士子供達のことについて話す機会があっても良いと思う、ADHDの子といわれる子が今後どの様に対応されていくのか不安になることがある。
親の収入の多少に関わらず、誰でも受けたい教育が受けられるようになるといいとおもいます。
ゆとり教育にふりまわされ我家の場合はいい結果に結びつく事ができなくて、かえってダラダラさや、無気力さを生んだと思う。
先生方は忙しすぎて子供達に目をむけている時間があまりないように思います。
ゆとり教育はむだだとも思う、休みが多くてダラダラ過ごす子供が多い。
少子化になり受験する子供達も少なくなってくる時代があると思います。義務教育化になれば子供達も受験勉強に苦しむ事もなくなると思います。
ゆとり教育のため学校行事が少なくなった。

ゆとり教育とよく耳にしますが現段階で少子化かも知れませんがそれに対して学校が減るということはゆとり教育でなく、勉強、勉強となってしまう全然ゆとり教育でなく道徳心は大丈夫なのと思ってします。
ゆとり教育かと思えば学力低下による見直し。どんどん変化する教育。一番かわいそうなのは子供たちです。
ゆとり教育が子供たちをだめにしていると思う。
ゆとり教育といいつつ実際には1日の時間割など見てもとてもゆとりがあるとは思えない。私学は土曜日登校が殆どなのですがやがりその必要があるのでは・・。給食時間ももっとゆとりを持って欲しい(食事が大事と言いつつ短すぎでおいしい)
ゆとり教育が問題になってますが私が今まで通り土、日休みで良いと思います。土曜日学校へ行ったからといってそれだけ勉強できるかと言うとそうでもありません。自分自身のやる気が問題です。やる人と言うのはどんなに時間がなくてもこなしますしできます。短い時間でも集中してやるのが大切なのです。だから今後も土、日を休みとし、ゆとり休養をとり親と愛情を深めたほうが良いと思います。
すべて根本的に今の教育のあり方が間違っている様に。教育は誰のためにあるのか、何のためにするのかから政府が考えるべきだ。
少人数教室はよいと思います。
子供の学力にも差があるように、先生の指導力にも差がある。問題のある親も多く。改善するには、難しいものもある。ゆとり教育がゆとりのないものになっている為土曜日の授業再会がよいと思う。
社会に出ても使うことを削除しないで欲しい。長期休暇はあまり必要ない。午前授業で夏季数日と年末年始の休日だけで良いと思う。そのほうがゆとり覚えられる。
ゆとり教育は失敗であったと思う。それをもう一度見直して土曜日の授業をもう少し増やして欲しい。子供にとっても2日間の休みは要らないと思う。
長い時間の部活は大人(家庭)との結びつきが少なくなる。帰宅部になってホッとしている。学校の集団が変化してびつな集団になっているのでは。早く学校から遠ざかりたい気持ちになります。
資質の良い人間性のある先生が教師を続けられるよう更新が必要では？
子供にも先生にも心のゆとりが足りないのではないだろうか。
〔親に対する教育、親の教育観の変化〕
子供ばかりじゃなく親や教師のあり方も考えてほしい。
しつけは親がすることだと思うけど今の親はしつけも起こることもすべて学校に任せているのでは先生達も大変だと思う。一人一人の生徒と向き合ってもらいたいと思う(ひいきとかしないで)。
今は子供達も中学生と高校生なので親のかかわりは少なくなりましたが主学生の頃は地域の子供達を育てる会の強力があって学校行事も充実していたと思う。PTA活動も活発で父親クラスもあり両親で協力して来てました。今も児童館の役員・子供達を育てる会の会員中学校の委員など協力していますがそういう親が少ないのが現状です。親の背中を見て子は育つと思っていますので。
この豊食な世の中で子供達にどれだけ我慢させるかが大切なことだと思います。まず家庭でのしつけが大切です。私は中卒ですが4人の子供を育てました。今は母子家庭で頑張ってます。親の姿が大切です。
〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。
生きていくことに必死で自分達の事しか見えない。学校行事でも保護者の姿は年々減りいつも同じメンバーです。先生方にだけ負担を押し付けのほうかと思えます。
給食費の未払いが問題になっているが、未納者には給食を配らないとか、給食を止めるくらいの強い態度にでてほしい。給食費を払わない親の気持ちが理解できない。
学校ばかりにまかせないで各家庭、親と子、しっかり話し合ってもらいたい、それと学校の子供の様子や友達関係の事など知らないまま親が増えていると思う。
自分の子さえ良ければいい親が多いのではないか。親の意識改革が必要と思う。
何か問題がおきると学校の責任だといわれますがしつけや道徳心はもっと家庭で教えるべきだと思います。
今子供は生意気をしたいばかりで何でもいちいち文句をつけがちです、私たち大人がか一つとなつては負けです、それに対抗する知識が必要となってきます。
勉強以外の教育については父兄の協力も必要だとおもいます、父兄の意識も変えないとならないと思います。
今の大人はあまりにも子供っぽく利己的な人が多い。
学校へ求めるばかりではなく、父兄の意識も変えなければと思います。
個々の家庭さえしっかりしていれば、子供の健全な育ちにつながる。
子供が学校教育をうけるに当たって、基本的な家庭のしつけが不可欠だと思います。
学校は勉強する所であり、しつけ生活態度等は親の責任、それと地域の大人の関心だと思います。

<p>だらしない大人が多すぎます、おやが悪い事良い事を教えてもまわりの他人がしていれば真似をすることもあるかと思えます。</p>
<p>普通に過ごせる毎日がどれだけ大切か、今の学校親は分かっていないように思う、大人がというのが常識の備わっていない親が多すぎる、子供の教育についてはこのような親の考え方が変わらないかぎり難しいではないかと思う。</p>
<p>親も積極的に関わっていくといいです、PTA活動に協力する事で、先生達ともよりかかわり又他校との交流もでき情報も聞く事ができます。</p>
<p>すべて他人への無関心、自分が良ければそれでよしという大人の考え方が今の時代の子供をつくりあげていると思います。親や教員の意識が変わらなければ学校教育そのものになりたないと思います。</p>
<p>親・・・学校での先生に対する批判等、口を出しすぎるのも問題かと・・・きちんとした先生には、もっと信頼して子供をあずけ、間違った事をしたら、厳しく叱ってください、くらいの気持ちもひとつでは。</p>
<p>自分がわが子に対して接する態度に自身がありません、自分が思い考えていることを教え教えられていることが正しいものかといつも自問自答しながらの毎日です、目の前にみえているだけがすべてではないと考えることもあり、親の目の届かないところできちんとできているという胸をはるのもいまいちできないのでいます。</p>
<p>どこの中学校でもそうなのかもしれませんが、髪を染めたり携帯をもっていたりしっかり子供を見てください、私も子供をみるようにしていますし、あさは必ず玄関までいき様子をみるようにしています。</p>
<p>家庭でのしつけが一番大切だとおもいます、それぞれの親がその事を自覚し子育てをしていけたらいいと思います。</p>
<p>子供達ばかりの教育ではなく親へのアプローチも必要ではないでしょうか。</p>
<p>親がしっかりしてほしい。</p>
<p>今の世の中子供の教育も大事だが、教育の前に親の教育も必要だと思うのだが、親子関係の改善が先だと思う。</p>
<p>いじめ等は学校よりも家庭の問題、親の責任だと思う、親が自分の子供等を把握しなければならないと思う。</p>
<p>学校の集会に参加しても親の道徳心がどうなのかと思うことが多いように感じます。しつけは家庭で行うべきと考えますが、それが難しくなっているようです。個性を伸ばす事も大事だとおもいますが、集団での行動ができないようではこまります。道徳の時間の大切さを考えていただきたいとおもいます。</p>
<p>最近起っている、悲惨な事件が毎日ニュース、新聞により耳に入ってきます、すべて原因は(家庭のあり方)にあるとおもっています、子供たちより先に親たちを教育しなくてはならない状況にあるということでしょう・・・</p>
<p>子供へのしつけは学校でするものではない。最低のしつけは家庭ですべきだ。</p>
<p>いじめ問題が明るみにでると、学校の対応ばかり問題になるが、家庭でのしつけにも問題があると思う。</p>
<p>先生方にも、出来ないことがあると思います、まずは家庭から見直す事があるとおもいます、そして～社会だとおもっています、子供達の心を受け止めてくださるだけで安心でき不安なく過ごせるとおもいます。</p>
<p>基礎は家庭。</p>
<p>児童のしつけ以前に保護者のしつけをしたほうがいい。学校教育のせいばかり言ってその前に家庭教育がなっていないからバカな子供が多くなると思う。先生方が気の毒に思う。</p>
<p>〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。</p>
<p>家庭でしなければいけない事を学校に押付けないで自分の子供の問題を親達を中心になって解決してゆく力をつけなければと思います。大人が本気になったら恐いと言う事をわかる。目上の人を敬う。やさしいまともな子供をどうしたら育てられるのかまだ、私もわかりませんが。</p>
<p>いじめ問題や学級崩壊はそれぞれの家庭でのしつけや親子のコミュニケーションがうまく取れていけばほとんど発生しないのではないのでしょうか。家庭でできること(しなければいけないこと)を学校まかせにしてしまっている親が多いかもしれません。</p>
<p>学校に物言う前に親がしっかりしなければいけないと思う。プラス教師のアシスト、教師ももう少しがんばれるのでは？と思います。</p>
<p>子供に関心のある親は学校行事にも参加するし学校のPTAの役員ほども引き受けるが子供に無関心な親を何とかすべきだと思う。そういう親の子供が問題を起すことが多い(人をいじめたり寂しさや、不安を人にぶつける)子供に無関心な人ほど子供の事に参加させていくべきだと思う。</p>
<p>最近の親はあまりにも口を出しすぎるのが気になります。先生に意味があつて叱られた際でも文句を言ったり。それでは子供がダメになると思います。いけない事はいけないんですから。</p>
<p>家庭でのしつけが今はなっていない。</p>
<p>1番には家族が仲良く楽しく食事をして良く話をして親、子供いっぱい話し合うことだと思います。</p>
<p>子供は家庭で育つ。家から出て家に戻る。その家がきちんとしていなければ子供はそれなりに育ってしまうと言うことでしょう。世の中自分本位の人が増えました。先生たちも大変です！</p>

<p>地域、学校よりも第一に家庭でのしつけをしっかりとすること。家庭で親子の関係をしっかりとさせないと子供は安心して社会には出られない。</p>
<p>教育に関して悪意に満ちた報道が多い(ニュースステーションなど)それを見て勘違いする保護者もいるようだ(学校はダメな所、文句を言う所)今の大人が保護者としての能力に欠けるのが最大の問題点であろう。でもその大人達を育てたのは一昔前の社会である。</p>
<p>子供の教育の前に給食費を払わない親の教育を考えて欲しい。</p>
<p>しつけはまず家庭でするのが基本だと思う。</p>
<p>私から見ても今の若い親自身のモラルが欠けた世の中になってきているので子供のしつけなど他人が教えるのは難しい時代になってきているのではないのでしょうか。</p>
<p>親の子育てに対する、モラルやしつけ力などさまざまな形があり何が良くて何が間違っているのかわからない時代だと思います。しかし基本は必ずありそれに対する家庭力、親の力をつけなくては、子育ては出来ないと思います。子育てとともに親育ても必要な時代だと思います。</p>
<p>子供が幼児化しているような気がします。それは大人にも言えることで、そういう親たちが子をしつけることができないのではないのでしょうか。</p>
<p>親自身がだんだん変化し、子供の遠足にコンビニ弁当、他の時にお弁当を持たせなかったり全く何を考えているのかわからない人が多く大変な世の中になったと思っています。</p>
<p>月～土曜日働いている私達にとって日曜日に子供と話し内容ある休みとなっている。良いか悪いか別として大人がゆとりを求めたツケが子供に影響しているのでは・・・。親は子供に遠慮せず親としての責任を持つと学校に文句を言う前に親子共に反省すべき点などでき、いろんな面でゆとりが出来ると思います。</p>
<p>〔教育現場と家庭の役割〕</p>
<p>学校は集団の中での生活、勉強等を学ぶ所だと思っています。勉強については先生の教え方次第だとも思っていますが個々の態度についてはやはり家庭を抜いてはかたづけられないと思います。共働きの多い中どれだけの家庭が我が子の学校での行動を知っているのでしょうか。私自身もわかりませんが。人がみているからやる見えていないからやらない。気にいらぬから取り組まない等、あまりに自由な行動をとっている話を聞くことがあります。このような事にたいしてあたらざるさわりではなくきちんと対応して頂きたいと思います。</p>
<p>家庭によって子供の学力に差が出てきている。</p>
<p>家庭・学校・地域の役割を明確にし、それぞれの責任を分担すること。</p>
<p>月に一回ぐらいでも、学校と家庭が、都合のつく範囲でミーティングや顔を出し、先生とはなす場をもうけることも必要なような気がします。毎日は無理でも二ヶ月に一度ぐらいでも、コミュニケーションは必要な気がします。</p>
<p>一人一人の個性を認め、それを伸ばす場に学校がなしてほしい。保護者も自己中心的な考えでなく、広い視野をもって学校とかかわっていくと良いとおもいます。</p>
<p>図(子供と親と先生のトライアングル)のような関係が優れていると思います。一方通行の場合が増えていて命令や指示になり関係にならないと思います。</p>
<p>〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。</p>
<p>学校と保護者のコミュニケーションが足りない。子供のことで悩んでも相談できない感じが強い。</p>
<p>家庭でのしつけ、生活習慣が大切だと思いますその上で地域の中で集団での関わり学校で学習や同年代の関わりで子供達が成長していく事を願っています。</p>
<p>個々の家庭でそれぞれの考え方があると思うが、最低限のしつけは基本。学校は勉強する所、家庭はしつけする所と考えております。しつけのできていない子供が学校でしっかり学ぶとは考えにくい。今の親は子供を叱ることができないと思う。いくら自分の家庭だけがしっかりやっているつもりでも他の多数がしつけをちゃんとやっていないと、子供も自分の方が間違っていると錯覚する。問題が起こると全て学校のせいにするというものも間違っていると思う。</p>
<p>先生もサラリーマンみたいに時間から時間までしか働かないイメージがある。でも一番親と子の時間がすれ違っている。ゆとりが無いので。私は昔の先生が大好きでした。よく怒られたけど後のフォローがあったからだ。</p>
<p>〔いじめ問題〕</p>
<p>いじめ！？なんなのウザイ！！イングランドではいじめた子の親から罰金を取る制度があるらしいですよ。いじめる子が100%悪い！！いじめられる子にも問題があるなんて意見はとんでもないっす！。</p>
<p>いじめは許せないし見逃してはいけません。</p>
<p>いじめ問題などでいじめた方が出席停止等と言われておりますがそれは本質的な解決方だとは思えません。</p>

イジメに関して子供と大人でズレがあると感じます。学校の先生方は大変そうだと思っています。
イジメ、不登校についての学校の取り組み等をもう少し詳しく知りたい。
いじめとはなんのでしょうか？大人の世界にも常につきもののだとおもいます。その時に大人が子供達にどういふアドバイスをするかによって強くいきしてほしいと私は願います。
いじめや教育問題はまずは自分たちで模索することだと思います。
今いじめ問題がテレビなどでやっているようですがどうしていじめが起こるかきちんと先生方も真剣に考えて欲しいと思います。
いじめにあってる子に貴方も悪いなんて事絶対言わないで(実際の話です)
現在いじめ問題など大きな問題になっていますが自分がいじめられたらどんな気持ちになるか一人一人考えたいいじめなんて無くなる事だと思います。その事をしっかり子供達に伝えることだと思います
イジメられる子供の身になって欲しいです。
イジメは子供だけではなく大人の世界にもあります。今は何かに関わると傷つけられそうでちょっとした行き違い言葉の不足から起こりうることに思います。お互いを思いやれる気持ちがあるよう家庭でも学校指導できればと思います。
〔道徳心・心の教育・しつけ〕
公共心、道徳心が欠如している親も多い、今子供達は遊ぶ時間も無く勉強ばかりでかわいそうだと母親の私を感じております、なんとかしてほしいです。
人の心を大事に。
集団の中で互いを認め合い尊ぶことが出来るようなつながりや人間関係を築いて欲しい。
道徳心などは、学校のみで教育できるものではないとおもいます、学校と連携がたいせつなのではないでしょうか。
他の人の気持ちを思いやる心を育てることが大事だと思います、自分を大切にすること、そして他の人の事も思いやれる人格を育てる事が非常に大事だとおもいます、昔のように、もっと道徳の授業があればよいと思います。
学校でもっと道徳心をやしなうべきだ、それは家庭でも必要なことはよくわかっているが、学校での話を聞くと耳をうたがうようなことがおきていることがある、家庭と学校が同じ水準で教育できるよう連携をとる必要もあるのでは？
学力も大切ですが、道徳心を教えるべきではないでしょうか。
何でもかたに嵌めて縛るのではなく、のびのびと育てていけたらいいですね！少しくらい頭が悪くても元気で心がきれいな人が良いですね。
個人では皆いい子なのに集団になると言葉遣い、態度が変わってしまうのはどうしてでしょう？自立心の足りない子供が多いのでしょうか。
競争より共生、共成の大切さを教えて行ける方向へ生徒会活動やボランティアなどを通じて子供達自らがお互いに助け合える学生生活が理想であると思います。
〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。
形式にばかりとらわれる事無く最低限の約束事を守らせる努力から始めて欲しい(例えば服装、礼儀)
毎日見かけるが車道を歩く生徒が多く、注意してもにらみ返す。何か良い対策はないか。
現実には仕事に追われ地域の方にはかかわりが持てないのですが、親自身も愛が不足しているように思います。人のために働く喜び、人の役に立ちたいと思える人間に子供達は育てられたら嬉しいと思っています。
〔規範としての大人・教師〕
子供たちの教育云々も問題なのですが、それ以前に子供を持つ親の物事の考え方が幼稚です。子供の教育と同時に親の教育も必要だと思うのですが..
最近の子供化している大人が多い気がします。大人はもっと自覚を持つべきだと思います。まずはそこから。
個人主義のなれのはてがここにきて色々な問題になっていると考えます。とにかく1人一人の子供を見捨てることなく。とんでもない世の中になってしまいましたが送り出し少しでもこの世の中を修正できる子が出てきてくれることを望みます。また、できるかぎり自分自身も生きている間協力していきたいです。
親、教師の質が下がっているため、学校に余り期待しない(北教祖が「いじめアンケートに協力するな」との通知をだしたなど、考えられないこと)仕事はどういうものか(自分のラクさを求めるだけの組合)考えてないような人に子どもを教えることはできないと思う。
親・教師の常識ある行動が求められると思う。
大人社会の責任の自覚。
子どもは地域で守り、育てるという気風をなくしている。

もう少し子ども達をゆっくり見守ってあげること。大人と子どものコミュニケーション向上(家庭でも学校でも地域でも)。
自分の子が悪い事をしたら、せいせい堂々としかってほしい。
学校だけではありませんが、人は関わりあって生きていること何もかもが、自分の思い通りにはならず皆、少しづつ我慢して暮らしている事、まわりの人が楽しいと自分も楽しい事等、私たち大人ももう一度考え子供達に伝えていけるよう暮らしていきたいです。
マスコミは悪い。俗悪な部分だけ取り上げ教師の信頼をなくした。良い頑張っている教師はその何千倍もいるのに親達もお客様然として勘違いしている。文句いったり勝手な要求をする事がえらいと思っている。
なにはともあれ、大人のモラルが低下している以上いくら教育について論議しても無駄だと思います。まずは大人一人一人が常識をしっかりと持ち広い心を持つ事。
良い事は良い。悪い事は悪い。善悪の判断をつけれるよう。その場のすぐの対応後々になって自宅に連絡ではなく他の家の子でもきちんとその場で叱ることの出来る環境作りを。
子供にいけないことはさせない。のではなく小さいいけないことを叱られてこれはいけないことと反省や罪悪感を経験したほうがいいのかと思います。
大人の社会が何事も子供の見本になっているようにもおもいます。大人が今一度衿を正して生きていくことが子供にとって一番の教育だとおもいます。先生も父兄も真正面から子供と向きあっていって欲しいです。
色々なことに無関心な大人、先生が増えてます。教育者なら自分のことより生徒の気持ちを考え理解する努力をして欲しい。先生方の生活が乱れているのに生徒にうるさく言うので反発をくらうのだと思う。(登校時間やタバコのことなどもう少し子供たちの見本になるような行動をして欲しい)
世間マスコミにも影響されず己の考えのもと行動する事が一番正しいのだと私自身勉強いたしました。
当たり前の事を当り前に行動、生活する常識的な態度を親や周りの大人が見せること。大人の行動が手本になって子供達は自然に多くの事を学んでいくと思うのです。子供に関心を持って接していく事も大事ですが、まずは大人が考えを改めるべき事が多いと思います。
大人1人1人の生き方が問われているのだと思います。法律や規則ばかりを作って体裁をつくらっているから次から次へボロが出てきて何も解決になっていない。
〔教師の指導力、資質の向上〕
教育関係者は自らの保身のために行動をとるのではなく、子供たちの将来のことを本気で考えた中で、真剣に活動すべきでありその想いは必ず、親子に伝わると思う。
先生は生徒の友達関係でなく少し強くなりそしたら親に対しても強くなれると思うし勉強のわからないところでも先生に聞けるように、聞けない子供のために考えてほしい。
〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。
学校は子供を真剣に叱ることのできる友達に本音でぶつかり合うことのできる人間形成の場であってほしいです。勉強ができる人というのは点数がとれる人という概念を先生方の頭から取り除いてほしい。
学校の先生は世間が狭い、もっと民間からの人間の受け入れや意見を取り入れるべき。
教員を志したころの気持ちを思い返して欲しい。そして、子ども達の記憶に残る教員に成って欲しい。
先生は尊敬されるべきで、先生ももっと教育熱心でよい人が、採用されるような制度づくりや研修が必要。
自身をなくしている先生に向山洋一という方の本を是非読んでいただきたいとおもいます。
先生は自分の教育方針に自身をもっているのであれば生徒を叱るくらいの気持ちで接してもらいたい。親の責任はもちろんですが、善悪のわかる子供に教育してほしい。
今の先生の質が低下していると思います。
もっと先生には毅然とした態度が必要だとおもいます。
国家、国旗の問題があるがそれで教育がなりたつのか？そんな事をしている暇があるのだろうか、もっとやるべき事がたくさんあるはず、サラリーマン化する先生はいらない。
教師は尊い職業なので、仕事と割り切られてはこまる。
先生達には、先生の前だけではいい子が意外と多いので見抜いてどうか騙されずに正しい判断を！。
子供達のことを真剣に考えて行動してくれる先生が増える事を期待しています。
先生を教育しなおさなければ、とても子供達を安心して預けられないような状況化にあると思います。
教師の勤めを仕事と思わないで、しっかりと個々の生徒を見つめてほしいと思います。;
子供に遠慮せず、子供の親にも遠慮せず悪い事は悪いとしっかり教えて欲しい。

先生の質・指導力、適応、校長など、その学校関係者以外にできる査定結果によっては、再教育や、担任、部活の顧問を外れる等。
自分の納得、満足するまで生徒の持ち物を調べたり、こっそり生徒のカバンの中をしらべるのはいかがなものでしょうか、生徒うんぬんよりも、まず生徒を信頼していない以上、この学校はよくなると思います、それと特に女の先生の言葉使いがきたないし悪い。
無理しなしで広い心で、子供、教育してもらいたいです。
先生も人間ですから、色々なひとがいます、でも先生には先生らしくあってほしいものです。
子供に勉強以外の大切な事を教えてやれているのでしょうか、最近先生の質が落ちたと感じるのは私だけではないと思います。
先生方も大変でいっぱいいっぱいなのはわかります、親と意思疎通をし、子供達の現状を見ていきたいとおもう。
最近の教育者は昔と違い子供一人一人に踏み込むことをさけたり、その家庭にも無関心のようにおもえます、又気分ですぐに対応している先生が目につきます、そのせいで子供の意欲をさげさせ、伸ばせる部分を断ち切りとても残念に思えます、再度教育者自身、見つめなおしてほしいです。
先生の失言が多く子供から聞きます、先生だからといって言葉で喝はやめてほしい。
学校の先生は教育者ではなくただのサラリーマンになってしまっている方が多いと感じます自分の親が教師だったので、そうなったという若い先生もいるようです、子供は担任の先生を選べませんが先生自身が(私は生徒を選べない)といった方がいました、出来の悪いクラスをもって自分是不運といたいのでしょうか・・・正直びっくりしました、学校の先生になったのは自分の選択ではないのですか？そういう先生は生徒を選べる出来のいい子供達が集まった私立や塾にでもいってほしいです。
きちんと注意できる先生が増えてほしいです。
教師を正してほしい(先生のレベルが低い)。
もっと人間味のある先生を育成してほしい。
子供のいっている中学校は学校名をだすと、(あそこの中学校はわるい)といわれます、まわりからそういうレッテルをはられているということは先生たちの力量がとわれるのでは。
私の学生時代は、先生は常に的確で尊敬しておりました、しかし今子供をみていると先生は友達という誤った誤解をしている子供が多いようです。授業中(先生～ネクタイがはってる～)と私としてはあきれてしまい、ます。小学生の時一年から四年まで新任先生で子供の接し方がわからぬのか一番大事な時期に学級崩壊を過ごしました。少なくとも新任担任又は授業にはベテランの補佐が必要だと強く思いました。
子供がお世話になっている先生はとてもあたたかく何事にも対応していただけていますが、小学校、中学校とも用事があって電話をしても冷たく、そういう先生が教師なんだといつも残念におもいます。
サラリーマン先生がふえましたね。時間から時間を過ごす熱意のなさは情けないことだとおもいます。
ただ先生方も最低の常識はわきまえてほしい。
〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。
我が家の近くに先生の公宅があるがゴミの出し方は最悪です、カラスがつついて、ゴミ箱からはみだしたり、可燃と不燃が一緒にはいついたり・・・学校では生徒にゴミがおちていたら注意するでしょうに。
先生方には勉強のみではなく楽しいことも一緒に、悲しいときも共感しあい、苦しい時は励みとなるくらいの気持ちで接していただきたいですね。私は中学の時、高校もそんな先生に恵まれました。
数年前の事ですが学芸会での主役を決めたのは「マラソン大会1位の子」という事があったようです。もちろん1位の子はがんばって1位になったのですがスポーツがあまり得意でない子を他の部分で1位にしてあげてほしい。色々な分野でそれぞれの個性をみてほしい。
学校の先生方も1人一人、子供達の事を見てほしい。言ってること、聞いてる事などと耳にすると本当に子供の性格を理解しているのか。違うのではないかと思うことがありました。
子供は先生に話しかけられないと嫌われているんだと思うようです。小学校低学年の時と同様にどんな話でも良いから一言二言どの子にも声をかけて笑顔をみてやってほしい。
とにかく教室の中がうるさく集中して授業を受けられないと子供は訴えています。その時間をすぐせばいいと思ってる教師がいるのもたしかです。もう少し成厳を持って教育に取り組んでほしいものです。子供をしかって親があれこれ言うならあやがおかしいのでは。
先生達の言動などによって子供が傷つく場合もある。良かれと思って(冗談で)言っているかもしれないがそれがきっかけでいじめられる場合もあると言うことに気がついてもらいたい。
ひいきはやめたほうがいい。ダメなことはみんながダメ。一人を許すとこの人だけいいのってなる。なあなあはいけないと思う。どうして年上はいいの？
40代～50代の先生方が一番子供に対する対応がひどいように思います。初心を忘れないでほしいし、子供の変化にも気づいてほしいです。考える立場の人は「えらい」訳ではないと思ってます。

校則が理解できないものがある。袖が制服から出たらダメとか、成長し制服が小さくなるのに。ズボンが短いなど、もっと他に目を向けてほしい。

子供の長所を伸ばし、自信をもたせる。

人間性豊かな先生を望みます。(先生との出会いは子供の人生を左右するものがあるからです)家庭での人間関係、しつけをしっかりとさせ、生まれた時から将来をしっかりと見すえたしつけ、教育をしてほしい。家庭が子供達をだめにしていくのです。親がもっと考え直してほしいですね。学級崩壊、落ち付きのない子供、すぐきれる子供は自由放任尊重を間違えて家庭教育してきた結果です。生まれた時からしつけ教育が始まっている事に気が付かず反抗期になってからあわてたり子供に無関心だったりしたことです。テレビで「大人力」の低下といってしまうし

先生も一人の人間だと思いますが必要以上の体罰は子供の心を傷つけるのでやめてほしいと思います。

奉仕活動の場。

子供一人一人の性格に合った指導をして欲しいと思う。

細かな事で監視が多い。見守る事も必要。

大人全体の倫理の低下が問題で、モラルは不安だと思うので時代や環境は関係ないと思います。今の子供達に合わせる事は無いので体罰の基準の見直しと学校の強制力を強化させた方が良くと思います。

〔教育現場への激励〕

例えば、教育勅語を実勢できるような特区申請をして地域独自の主体性を発揮できるような仕組みづくり。

親の顔色を気にせず、厳しくしても良い。

いじめ問題他など先生の負担が大きくなってきていると思います。

先生や学校関係者の方々は本当に大変なお仕事をされていてご苦労の多いこととおもいます、子の親として、頭の下がる思いです、ありがとうございます。

大切なものを見失って後手後手にまわっています。完全なものなど何も無いのに何を恐れているのですか？いつでもチャレンジ！で良いではないですか！お互いに頑張りましょう。

〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。

〔教育行政への意見〕

問題が起きたときに役に立たない教育委員会はただの事務業になります、隠すのではなく一つ一つ話し合い、このときも地域の方に力を借りてはいかがですか、又子供達にも是非こういう事に話し合う時間を与えてほしい。

先生の数を増やし複数の担任がクラスをしどうする、と言うように予算をかけて学校教育をしてほしいと思います。

児童数の減少等による学校の統廃合はわかるが、目の前に学校があるのに、人数が多くなったので、あっちにいけとか、行政の無計画のしわ寄せをおしつけられるのが、たまったものではない。

先生の仕事は大変忙しく大変なのに、給食費等の徴収等しなくてもいい仕事が多すぎて教育委員会がもう少し理解してあげたほうが良いとおもう。

先生方が忙しいのも理解できるので、部活の指導やクラスの副担任など人員を増やすなどすると良いと思う。

国の偉い方が頭を切り換えなければ良くなる事はないでしょう。

学校の先生に対する苦情を受け付ける窓口を作ってほしい。地域の教育委員会が先生同士かばい合うのが不思議です。能力がないのはまだしもやる気のない先生には辞職してほしい。

学校時間を昔のような体制にした方が良くと思う。

管理教育、外部評価などをやめ先生方が色々なことを気にせず、やりやすいように出来ると良い。

〔社会環境〕

放課後や休日の子供の遊び場など考えてほしい。

子供達が健やかに学べ勉強以外にも色々な事を学べる場所であってほしい(思いやりなど)。
子供が生き生きと笑顔がたえない社会になればいいとおもいます、子供は希望です。
通学路が危険(一時停止を守らない、スピードの出しすぎ、横断歩道がない、歩道に駐車しているため駐車場内を通らなければならない(昭和のあさの皮膚科))スクールゾーンにし通学時間は車両通行止めにするなりスピードを制限(30km)するなどの対策をとって欲しい。
今、先が見えない時代で子供に何を教えてよいのか判らないです。ニートやホームレス等、テレビで拝見していると自分の子供もこうになってしまうかと言う不安もあります。これをやったら安心、というのが無く日々手探りで子育て親育てをしています。アンケートが今後役に立つことを期待しております。
〔上記分類以外のご意見〕
いじめ、ゆとり、日本のマクロ的視点で釧路の議論をする事で、釧路の実情にあった提言を期待しています。
まずは地域の人達とのあいさつ。ずずらん運動は良いことだと思います。
「美しい国日本」という言葉は素敵にすばらしいですがコンビニに弁当を時間がくれば捨てるという発想のままでは美しくない日本になってしまいます。気がします。何をどうすればいいんでしょう。一緒に考えてみたいです。
給食費未納はもってもほかだと思う。ちゃんと回収してほしい。払っているのに十分に食べられない子供達がかわいそう。
より地域に開放された学校・学級。
しつけをするのは親、見守りサポートして下さるのが地域、導いてくれるのが学校。
中学に入ってびっちり子供と接する機会が減り友達との交流が増えていく中、家出できることは、先生に負担にならない程度に、子供とむきあいたいです。
今子供がとても性に対して興味をしめしており彼氏ができたのでとても不安です、親の存在をうざいと思う年頃なので毎日ピリピリしています、間違いをおこさなければいいのですが。
ゆとり教育で育った世代の子供達が一くりに失敗教育を受けた人間という評価をされてしまわない様家でも教育していきたいです。
政治が問題だと思うので、それが良い方向へ向けばすべてよくなると思う。
政府はなにをしたくてゆとり教育を取り入れたのか理解できない。結果そのつけを払うのは大人ではなく子供であるのだから、大人の身勝手さをこれ以上子供に押し付けなくて欲しい。
先生と保護者のイザコザが多いですね。結婚したから問題ないだろうーという態度には驚きます。
生徒とのかかわりがもうすこし深く、、、でもいいかなとおもいます。
〔設問9〕その他、ご意見や課題など、教育についてどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書き下さい。
町内会婦人部から、ぞうきんが贈られることをききますので、生徒からも地域への奉仕があってもよいと思います。
子供の口からは悪口しか聞こえてきません。
給食費の滞納者から給食費を徴収すべきだ。
真実は隠すな。
部活内での問題、特に吹奏楽部、顧問の先生は悪かったところは生徒に謝るべきではないでしょうか、二年生が今どういう状態にいるか、校長も知るべきだとおもいます、うやむやにさせようとする学校側に問題があるし、一日も早い解決を望みます。
先生方に対しても第三者評価が必要と思います。
もっと地域の人と交流が持てるような日程で行事などをおこなうのもいいとおもいます。
小さな子から老人の方までなど年齢層に幅をもたせてお互い色々なことをまなびあってもいいなと思う。
週休二日制であり続けてほしいです。
なし。
男の子は特に体を動かしてストレスを発散させるのでスポーツは重要だと思います。(全部ではないですが)家庭の金銭的な問題などでスポーツができないなどあるのでそういう点で支援があればいいと思います。
色々な意見があると思うが、色々なことをしてみればいいと思う。すぐには答えは出せないとおもうから。
きたいはしていません。
先生不信になる前は学校も信頼ができていて積極的に参加しました。しかし、ひとたびトラブルがあると学校の対処(身内をかばう)にがっかりしてそれ以来学校も先生も信頼できず一切関わらないことにしています。
設問7に記入したように地域の大人として何が？と言う点で話し合ったり考えられる機会があればと思います。
ヤンキー先生などと呼ばれている人に一言。あなたが過去に傷つけた人にはどう対応したのでしょうか。グレないで必死で頑張った人はいっぱいいます。あなた方は何を反省したのか私にはわからない。
学校での出来事はあまり把握できる機会が少なく思います。

子供でも要領のいい子がいい子とみられ、なにに対してもうまく出来ない子はあまり評価されない時代だと思います。
親は親らしく、子供は子供らしく、お互い成長できる関係でいたいと思います。大切な我が子が安心して社会を学ぶ事が出来たらいいのですが。
私の子供の学校は学年ごとに靴、ジャージの線の色が違っている。ジャージの色、靴の形は決まっているのはしかたがないと思うが線の色が違うのと弟妹が兄姉のものを譲り受けられない。色分けは単に学校、教師の都合によるものなのか？
公立学校の競争をした方が良い。先生も父母の声を聞きすぎる。いじめた子の出席停止は無意味で先生の負けである。
教育を取り巻く環境の整備が必要だと思います。親も教師も仕事に追われて、あまりゆとりを持ってないでいると思います。まず大人がゆとりを持てる世の中が必要だと思います。
〔アンケート、青年会議所に対するご意見〕
毎回このようなアンケート用紙が来た時に思いますが、書く場所が少ないです。作るほうも大変でしょうが毎年にして下さい。
今回のアンケートの内容があまりにも簡単すぎて、子供の将来に役立つのか？とおもいました。実際の学校を見てください、今の学校はおかしいです。つくづく親がしっかりしなければならないとおもいました。
最近このようなアンケートが多ような気がします。アンケートの集計だけで終わりにするのなら意味がないと思います。少しでもなにかが変わっているのでしょうか？教育委員会などありますが普段どのようなことを主に行っているのでしょうか。
アンケートをとってどうするのか、その目的や見通しがまるでわからないのでこのようなアンケートはやめてもらいたい。
このアンケートには子供達の家族環境や家族構成というのは必要なものでしょうか？これでは不安や不満しか表現できません。設問の内容をもっと考えるべきではないでしょうか。
このアンケートの趣旨が十分説明されていない。この結果をどのように使うのか具体的に示してからアンケートを行うのが礼儀ではないか。

**信頼の絆で教育と地域の関わりを考える
【 提 言 書 】**

発 行 日 : 2007年11月

発 行 者 : 社団法人 釧路青年会議所
理 事 長 石 割 宗 仁

編集責任者 : 社団法人 釧路青年会議所
ゆたかな共育開発室 地域力向上推進委員会
委 員 長 大 森 一 道

〒085-0847 釧路市大町1丁目1番地1号
(道東経済センタービル5F)
電話 (0154) 42-1121

